

ネットワークビデオレコーダーシリーズ

ユーザーマニュアル

今後ご参考のため、この取扱説明書をよくお読みになった上、よく保管してください。
オンラインマニュアルのダウンロード: www.surveillance-download.com/user/h800.swf

※初期 ID は：admin パスワードは：alta9999

重要な安全ガード



弊社からのすべての無鉛製品は、危険物質(RoHS)に関する制限で、ヨーロッパ法律の要求に従って提供しています。(それは、弊社の製造過程と製品が厳密に「無鉛であり」、危険物質でないことを意味します)。



罰点を付けた引き車付きの大型容器のマークは、欧州連合の領域中で製品は、寿命が尽きたら別に収集されなければならないことを象徴化して示します。これはあなたの製品並びにシンボルマークが付いた周辺機器にも適用されます。これらの製品を分別する必要のない都市ゴミと同じように処分しないでください。この装置をリサイクルする手順について、あなたの地元ディーラーに問い合わせてください。



この装置は電波妨害に対する要件を満たすように製造されています。

FCC 障害声明

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタルサービスの制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。

本装置に対して変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。本装置は、電磁波を発生および使用し、外部に放射することがあります。指示に従って設置および使用しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。ただし、特定の設置において障害が発生しないことを保証するものではありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオン/オフしてみます。電波障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、位置を変える。
- 装置とレシーバーの間隔を増やす。
- 本装置とレシーバーの電源系列を別の回路にする。
- ディーラーまたは熟練したラジオ/テレビ技術者に連絡してサポートを受ける。
- FCC 警告: FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。
- 本基本ユニットに接続されているすべての外部ケーブルは遮蔽する必要があります。

PCMCIA カードに接続されているケーブルに関しては、オプションのマニュアルまたは設置手順を参照してください。

本デバイスは、FCC 基準パート 15 に準じています。操作は次の 2 つの条件に従うものとします。

- (1) 本装置により障害を発生させることはできません、また、
- (2) 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

商標に関するご注意

iPad®および iPhone®は Apple Inc.の登録商標です。

Android™は Google Inc.の商標です。本商標の使用は Google の許可を受ける必要があります。

Microsoft®、Windows®および Internet Explorer®は米国および/または各国において Microsoft Corporation の登録商標です。

否認声明

AVTECH はこのマニュアルの内容をいつでも修正もしくは削除する権利を留保します。我々は本マニュアルの精度、完全性あるいは有用性に対して法的責任あるいは義務を正当化もしくは適用しません。本マニュアルの内容は、将来予告なしに変更することがあります。

本製品にはスタンバイ/オフモードはありません。

MPEG4 に対する使用免許

本製品は、MPEG4 ビジュアル特許ポートフォリオライセンスに基づき、個人的使用及び非営利活動に従事している消費者に、以下を対象としてライセンス供与されます：(i) MPEG4 ビジュアル基準(「MPEG-4 VIDEO」)に準拠したビデオのエンコーディング、(ii)個人的活動および非営利活動に従事している消費者によってエンコードされたか MPEG LA によって MPEG4 ビデオを供給できるライセンスが供与されているビデオプロバイダーから取得した MPEG4 ビデオのエンコーディング。他のいかなる使用に対してもライセンスを供与もしくは暗示することは禁止されています。そして、商業の用途と認可される場合、追加情報を得ることができます。HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご参照ください。

GPL ライセンス



当製品には、サードパーティーによって開発されたコードが含まれており、これは GNU ジェネラルパブリックライセンス(「GPL」)または GNU レッサーパブリックライセンス(「LGPL」)に準拠しています。

当製品で使用される GPL コードは保証なしで提供され、これは発行者の著作権に準拠しています。

GPL ライセンス準拠の追加ソースコードは、要求に応じて利用可能です。

Linux カーネル用の修正、新しいコマンド数種、またコードに組み込める幾つかのツールを発表できることを喜ばしく思います。コードは FTP サイトから供給されます。下記のサイトからダウンロードされるか、代理店にお問い合わせください：

http://download.dvrtw.com.tw/GPL/076D_Series/arm-linux-2.6.tar.gz

目次

1. ハードウェアの概要.....	1
1.1 前部パネル	1
1.2 後部パネル	1
2. 接続.....	2
2.1 ハードディスクの取り付け	2
2.2 LAN を使用したカメラ IP の構成.....	4
2.2.1 自動モード.....	4
2.2.2 固定/DHCP モード	6
2.3 手動による接続設定	7
3. ネットワーク設定	8
3.1 ノート PC/デスクトップ PC をインターネットに接続する方法を理解する.....	8
3.2 ルーター + モデム.....	8
3.3 モデム/ハブ + モデム	10
4. ユーザーインタフェース.....	12
4.1 ローカル	12
4.1.1 NVR のステータス	12
4.1.2 チャンネルのステータス	12
4.1.3 クイック操作	13
4.1.4 メインメニュー	13
4.1.5 再生コントロール.....	13
4.2 リモート	14
5. よく使う機能.....	15
5.1 キーロック/ロック解除.....	15
5.2 チャンネルの選択.....	15
5.3 IP デバイス検索	16
5.4 ユーザーレベルの作成.....	17
5.5 PTZ コントロール(1CH モード).....	18
5.6 イベントサーチ	20
5.7 ビデオのバックアップ.....	20
5.8 PC 上でのビデオ再生.....	21
5.8.1 ファイルフォーマットを AVI に変換する	21
6. クイック操作.....	22
6.1 電源スイッチ	22
6.2 チャンネルの選択.....	22
6.3 PTZ コントロール(すべての CH モード)	23
6.4 デジタルズーム	23
6.5 IP デバイス検索	24
7. メインメニュー	25
7.1 クイックスタート	25
7.1.1 全般	25
7.1.2 時刻設定	26
7.1.3 シミュレーション.....	27
7.2 システム	27
7.2.1 アカウント.....	27
7.2.2 ツール.....	28
7.2.3 システム情報.....	28
7.2.4 データのバックアップ(USB).....	29
7.2.5 バックアップ・ログ (USB)	30
7.3 イベント情報.....	31
7.3.1 時間検索	31
7.3.2 イベントサーチ	31
7.3.3 HDD 情報	32
7.3.4 イベントログ	32

7.4 詳細設定	32
7.4.1 接続	32
7.4.2 カメラ	33
7.4.3 検知	34
7.4.4 警告	35
7.4.5 ネットワーク	36
7.4.6 表示設定	37
7.4.7 録画	37
7.4.8 通知	38
7.5 予約設定	41
7.5.1 録画	41
7.5.2 イベント	41
付録 1 EAGLEEYES 経由のモバイル監視	42
A1.1 必須条件	42
A1.2 ダウンロードする場所	42
A1.3 Push Video を有効にする	43
A1.3.1 iPhone / iPad から	43
A1.3.2 Android モバイルデバイスから	44
付録 2 互換性のある USB フラッシュドライブの一覧	45
付録 3 互換性のあるハードディスクの一覧	46
付録 4 バッテリーの交換	48
付録 5 仕様	49
付録 6 録画タイムテーブル	50

1. ハードウェアの概要

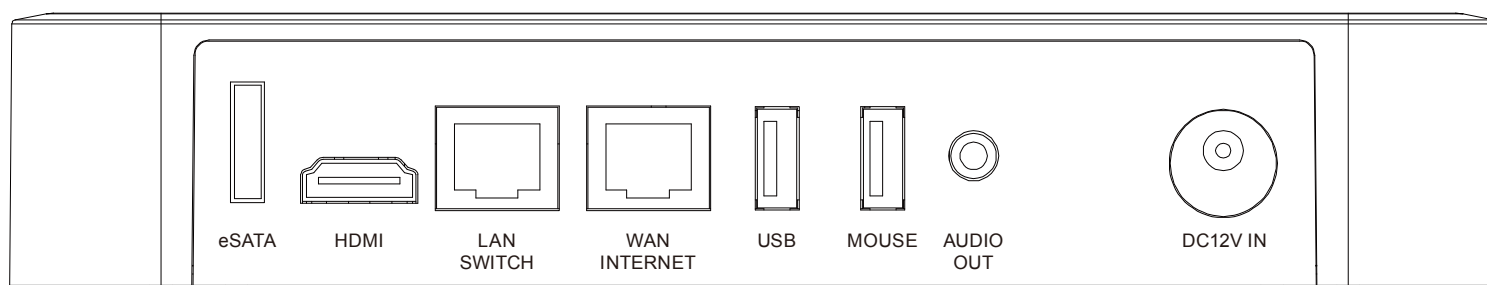
1.1 前部パネル



LED インジケーター

⓪	NVR に電力が供給されていることを示します。
WAN	NVR がインターネットに接続されていることを示します。
LAN	NVR が LAN に接続されていることを示します。
HDD	最大 1 台のハードディスクが NVR に取り付けられ、適切に接続されていることを示します。

1.2 後部パネル



1) eSATA

このポートは、外付けハードディスクまたはディスクアレイなどの eSATA インタフェースをサポートするストレージ機器を接続するために使用されます。

注意: NVR が適切に動作するように Linux システムをサポートするディスクアレイを購入してください。

2) HDMI

このポートは、高解像度ビデオ出力インタフェースをサポートするモニターを接続するために使用されます。

注意: VGA またはコンポジットインタフェースをサポートするモニターへの直接接続はサポートされていません。あらかじめコンバーターをご準備ください。

3) LAN

このポートはご使用の NVR をローカルで IP カメラに接続するために使用されます。

4) WAN

このポートはご使用の NVR を RJ45 ネットワークケーブル経由でインターネットに接続するために使用されます。

5) USB

ビデオバックアップ用の互換性のある USB フラッシュドライブを挿入してください。

注意: 互換性のある USB フラッシュドライブのリストについては、「付録 2 互換性のある USB フラッシュドライブの一覧」(45 ページ)をご参照ください。

6) MOUSE

機能の操作用のマウスを挿入します。

7) AUDIO OUT

スピーカーに接続します。

8) DC12V IN

安定化アダプターを使用して NVR を電源に接続します。

2. 接続

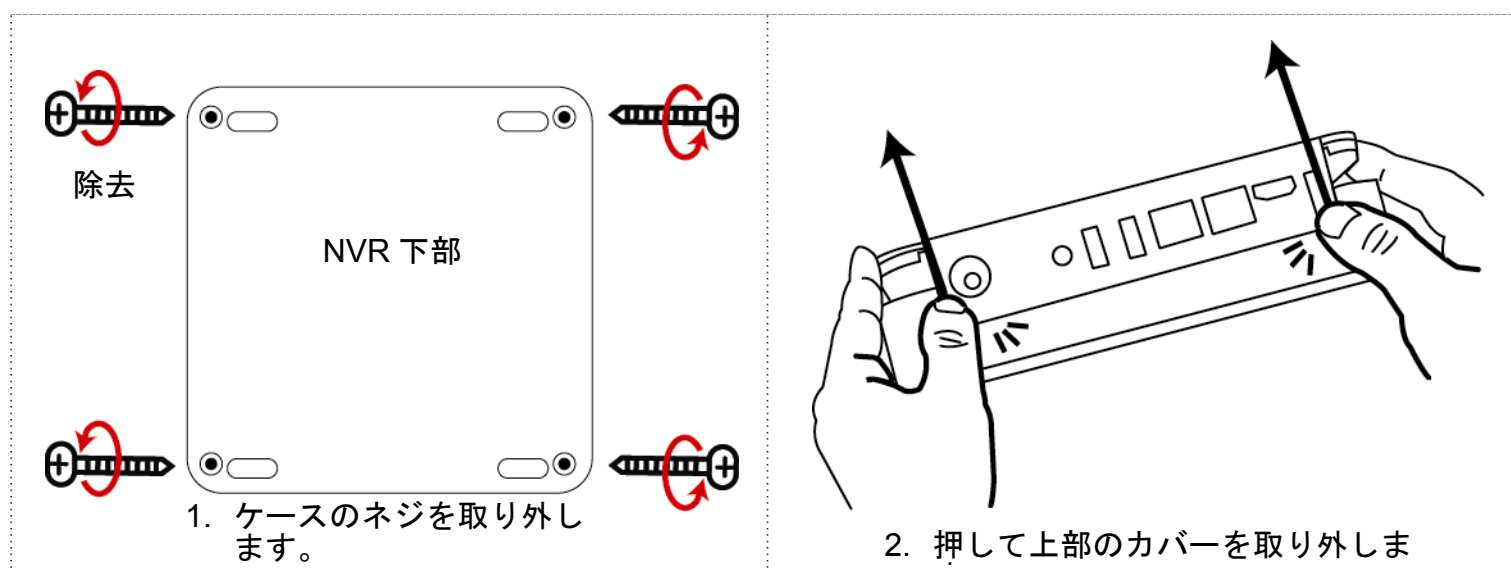
2.1 ハードディスクの取り付け

この NVR は、要求に基づき 2.5 インチおよび 3.5 インチの両方のハードディスクドライブをサポートしています。以下の手順に従い、ハードディスクを NVR に取り付けます。

3.5 インチハードディスクを取り付けるには

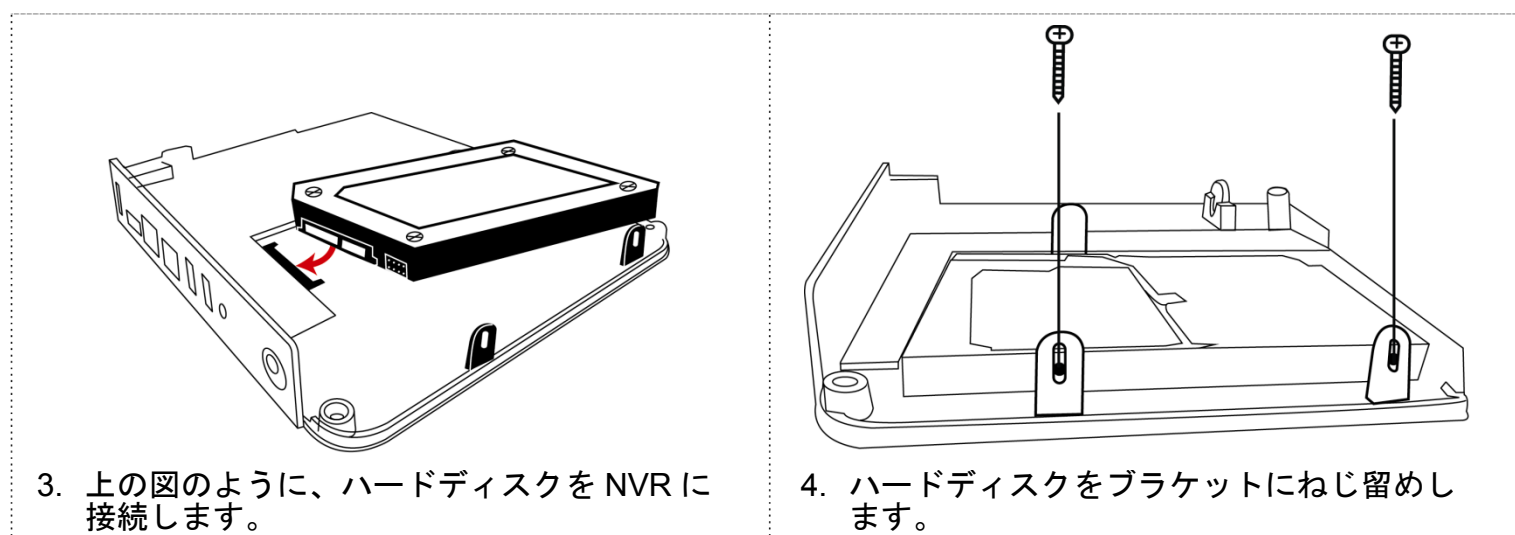
ステップ 1: NVR 下部を手前にして、4 個のネジを取り外します。

ステップ 2: NVR 後部パネル側を手前にして、以下の図のように、ケースを軽く押して取り外します。



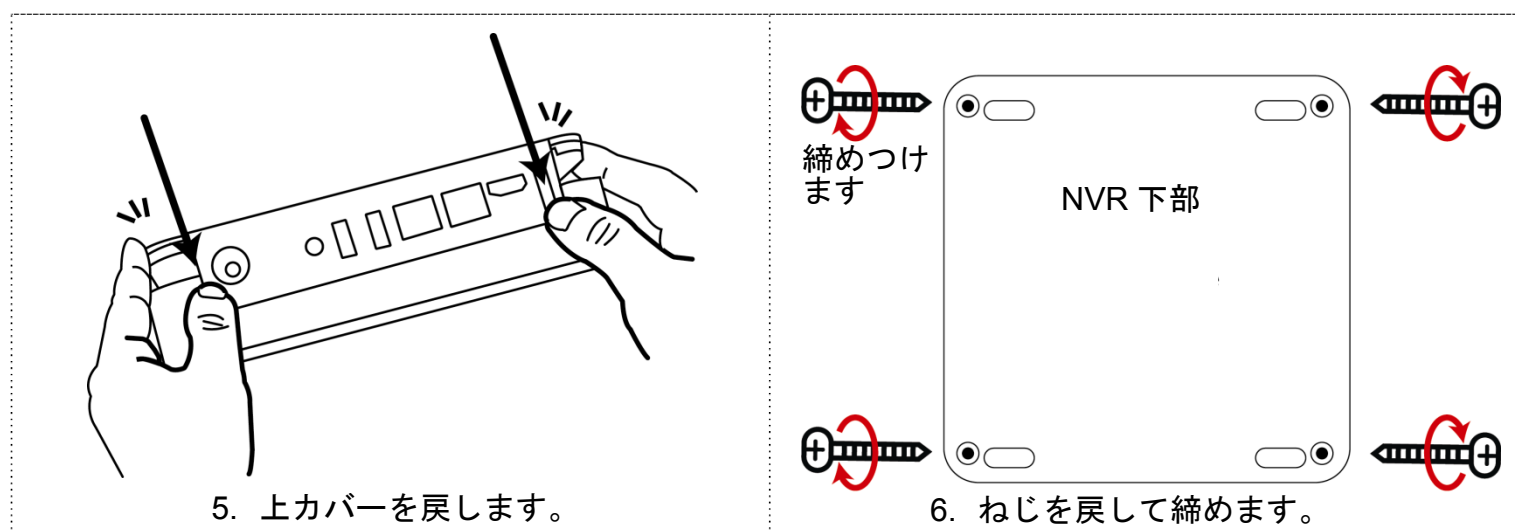
ステップ 3: PCB 側を下に向けて、以下の図のように、ハードディスクを NVR に接続します。

ステップ 4: ハードディスクを固定するには、同梱のねじでブラケットに留めます。



ステップ 5: 上カバーを NVR に戻します。

ステップ 6: ステップ 1 で緩めたねじを NVR に戻して締めます。

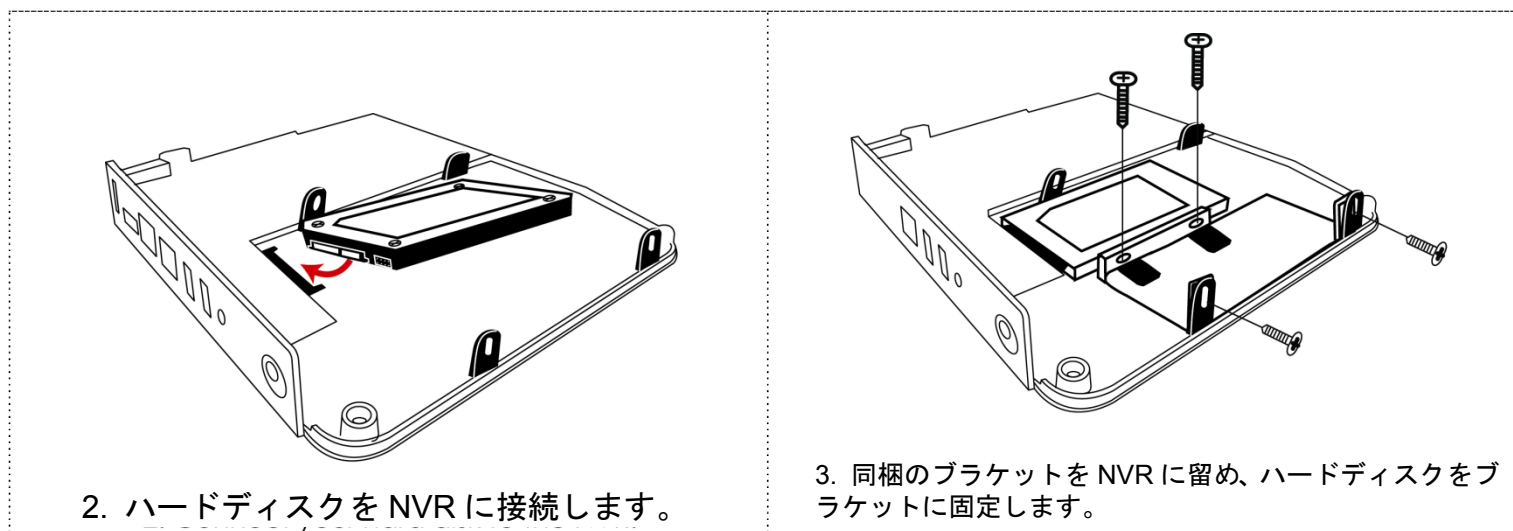


2.5 インチハードディスクを取り付けるには

ステップ 1: 「3.5 インチハードディスクを取り付けるには」の最初の 2 つのステップに従い、NVR の上カバーを取り外します。

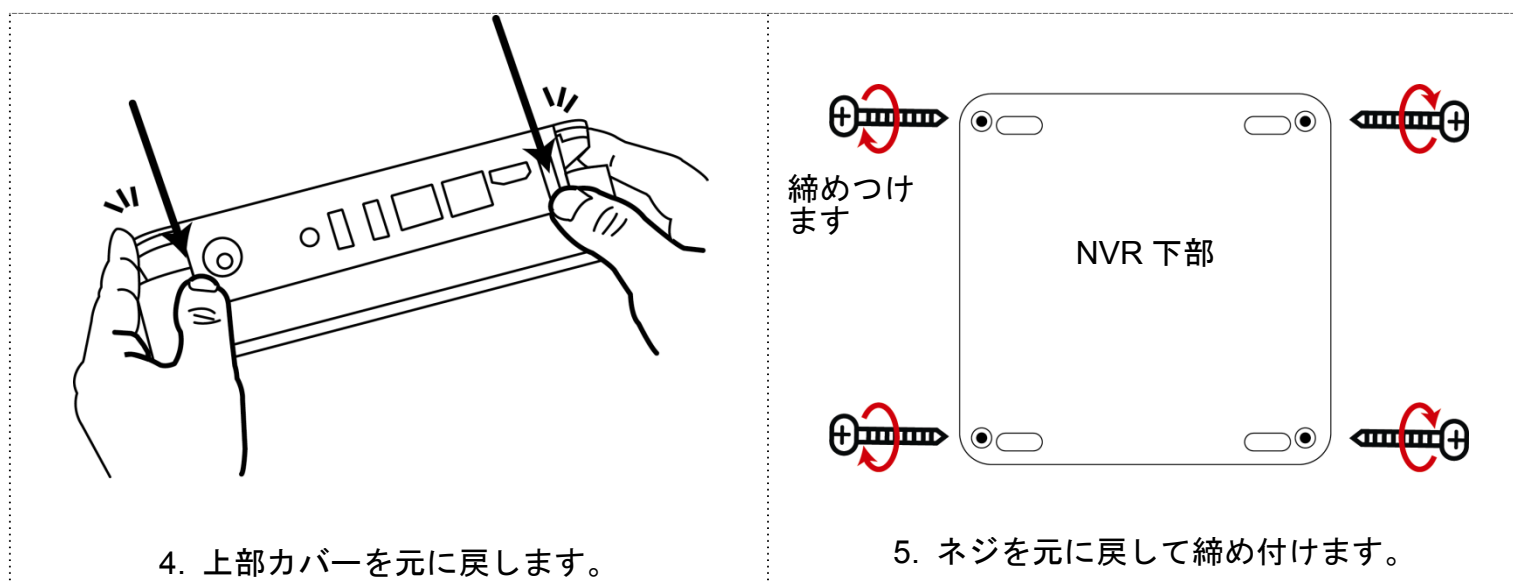
ステップ 2: PCB 側を下に向けて、以下の図のように、ハードディスクを NVR に接続します。

ステップ 3: 同梱のブラケットを NVR に留め、ハードディスクをブラケットに固定します。



ステップ 4: 上カバーを NVR に戻します。

ステップ 5: ステップ 1 で緩めたねじを NVR に戻して締めます。



注意: リモートファームウェアを更新する前に、まず HDD を NVR に取り付け、ファームウェアの更新が適切に機能することを確認します。

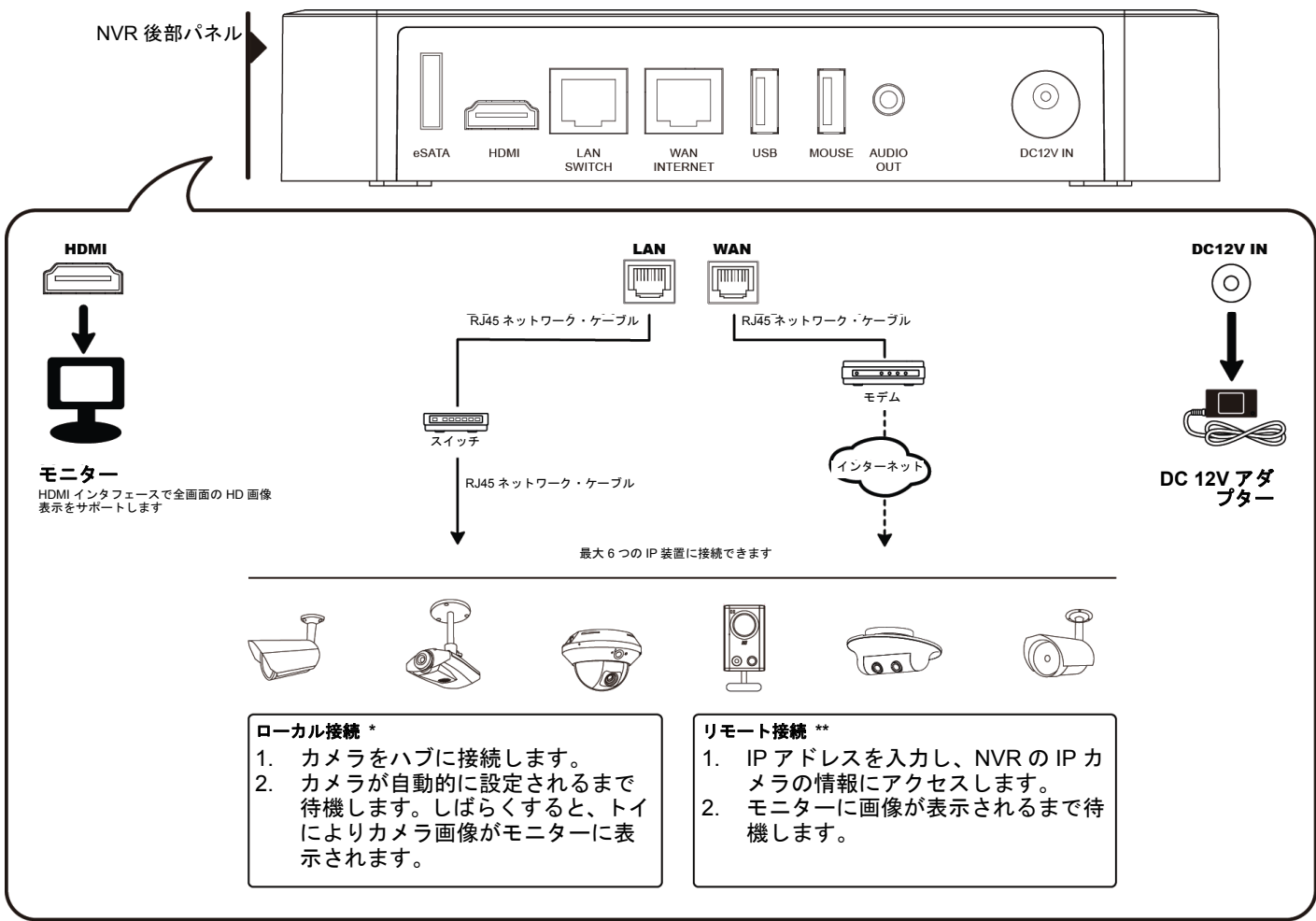
注意: 適切な動作を確認するため、グリーン色の HDD を NVR と使用することはお勧めしません。

2.2 LAN を使用したカメラ IP の構成

2.2.1 自動モード

自動モードを使用すると、複雑なネットワークの設定を 3 分以内に簡略化できます。LAN ポートの接続モードはデフォルトでは「自動」です。このモードは NVR の LAN ポートがハブに接続されているときに適しています。

注意: パスの設定:  (詳細設定) → ネットワーク → LAN → モード。



次の場合、LAN により接続されたカメラの IP アドレスは NVR により **自動的に**構成されます。

- 接続された IP カメラが当社ブランドの IP カメラの場合。
- IP カメラをデフォルト値(カメラのデフォルトの IP 構成方法は「DHCP」です)にリセットした場合。
- NVR の電源を入れる前にカメラの電源を入れた場合。

NVR によりカメラの IP アドレスが上記のように自動的に設定されない場合、IP カメラは次の条件を満たしていない可能性があります。

- 当社ブランドの IP カメラである
- 「DHCP」をデフォルトの IP 構成方法として設定している

この問題を解決するには、当社ブランドの IP カメラを使用して、IP アドレスを NVR と同じネットワークセグメント内の 10.1.1.xx (xx は 11～253 の範囲内) に再設定します。

a) 画面下部の「」を選択すると、接続されているすべての IP カメラのリストと、この NVR および MAC アドレスの接続ステータスが表示されます。

b) 使用されていない IP アドレスを選択し、「セットアップ」を選択します。

IP の検索				
IP	ポート	MAC	プロトコル	ステータス
10.1.1.12	88	00:0e:53:e5:9a:f1	AVTECH	CH1 接続されています
10.1.1.13	88	00:0e:53:a6:91:18	AVTECH	CH2 接続されています
10.1.2.14	88	00:0e:53:a5:9f:a2	AVTECH	未使用
10.1.1.15	88	00:0e:53:e1:4e:k5	AVTECH	CH3 接続されています
10.1.1.16	88	00:0e:53:s5:3e:h6	AVTECH	CH4 接続されています
10.1.1.17	88	00:0e:53:e6:4b:26	AVTECH	CH5 接続されています
 接続 セットアップ 戻る				

c) 「ネットワーク タイプ」の「DHCP」を選択します。

d) 「適用」および「戻る」をクリックして変更を保存します。

セットアップ	
ネットワーク タイプ	DHCP
IP	10.1.1.14
ポート	88
ユーザー名	管理者
パスワード	*****
ネットマスク	255.0.0.0
ゲートウェイ	10.1.1.10
優先 DNS サーバー	168.95.1.1
適用 戻る	

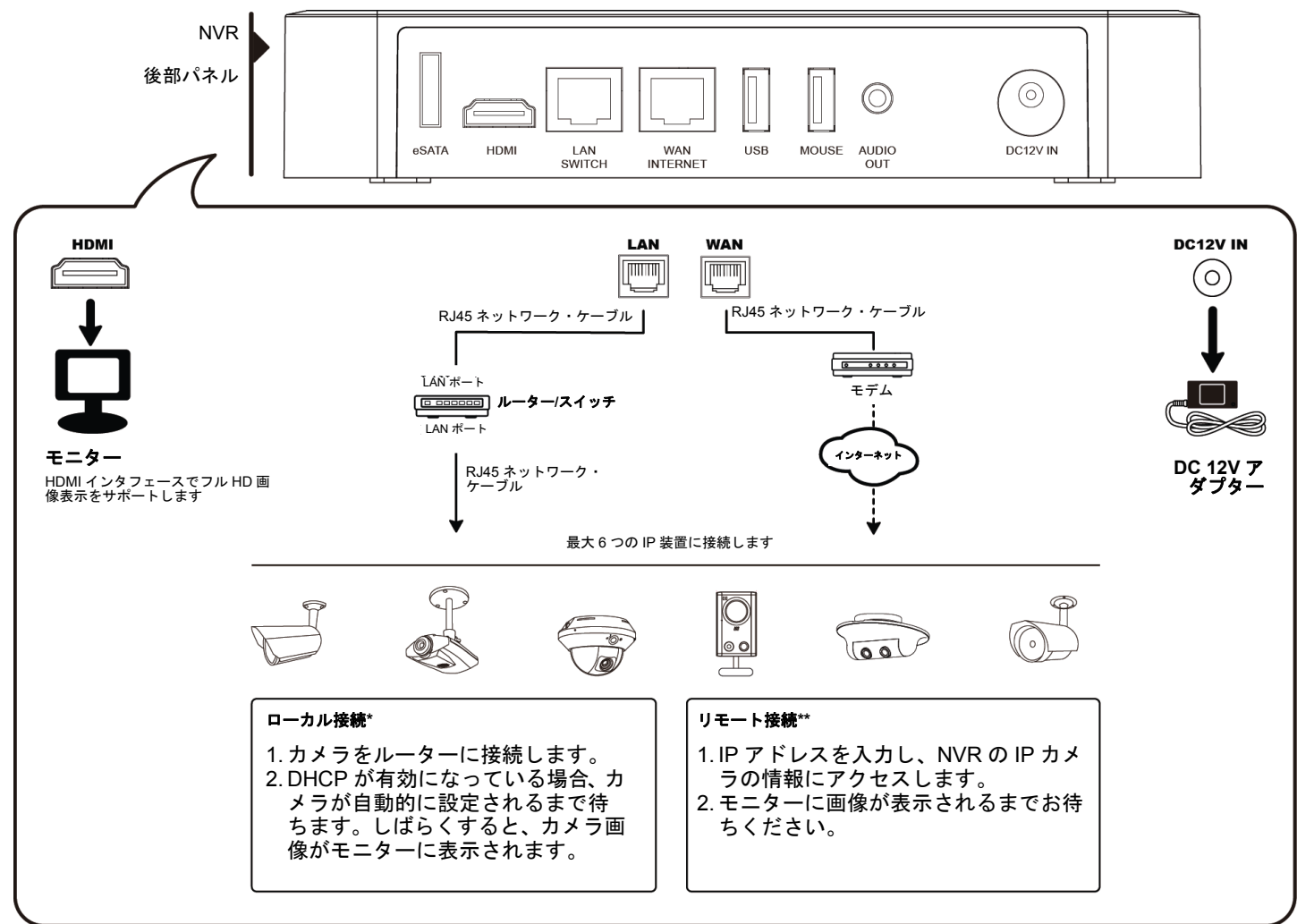
e) その後すぐに、NVR が IP カメラを検知し、画像を表示します。

2.2.2 固定/DHCP モード

注意: パスの設定:  (詳細設定) → ネットワーク → LAN → モード。

NVR の LAN ポートがルーター(ハブではなく)に接続されている場合、次を行います。

- ルーターのネットワークセグメントを知っている場合、「固定」を選択します。
例えば、ルーターの IP アドレスが 192.168.0.1 の場合、ルーターのネットワークセグメントは 192.168.0.xx (xx は 2~254 の範囲)です。
接続されている IP カメラの IP アドレスを自分で割り当てることができます。
- ルーターが DHCP 機能をサポートする場合で、ルーターのネットワークセグメントを知らない場合、「DHCP」を選択します。
接続されている IP カメラの IP アドレスがルーターによって割り当てられます。



2.3 手動による接続設定

手動でチャンネルを割り当て、IP カメラに接続する場合は、まず、ドロップダウンリストから対応する「プロトコル」を選択し、「URI」をクリックして、カメラのアドレスを入力し、ポート番号を入力します。ドロップダウンリストでは次の4つのプロトコルが使用できます。「AVTECH」、「ONVIF」、「RTSP OVER HTTP」および「RTSP OVER UDP」。AVTECH の IP カメラを使用している場合は、「AVTECH」を選択してください。それ以外の場合、カメラがサポートするプロトコルを選択します。

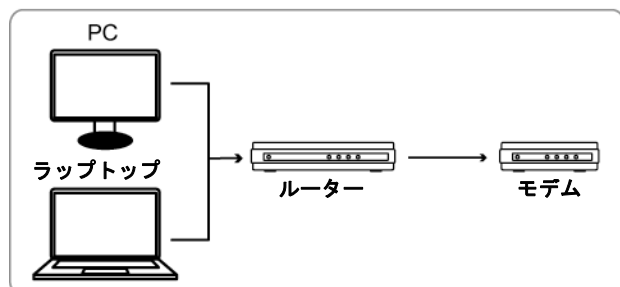
詳細設定						
接続	チャンネル	プロトコル	URI	ポート	パス	設定
カメラ	CH1	AVTECH	://ip_office.ddns.eagleeyes.tw	:80	/	セットアップ
検知	CH2	ONVIF	://10.1.1.14	:88	/	セットアップ
警報音設定	CH3	RTSP OVER HTTP	://10.1.1.30	:88	/	セットアップ
ネットワーク	CH4	RTSP OVER UDP	://10.1.1.12	:88	/	セットアップ
表示設定	CH5	AVTECH	://10.1.1.16	:88	/	セットアップ
録画	CH6	AVTECH	://10.1.1.13	:88	/	セットアップ
通報						
戻る						

3. ネットワーク設定

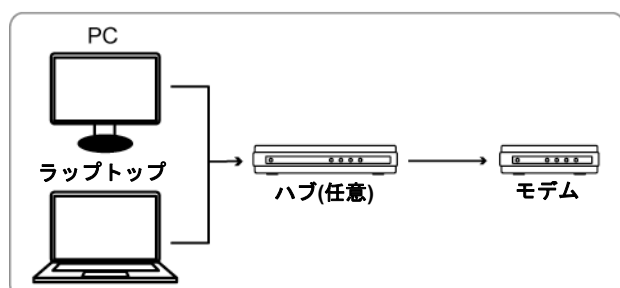
注意: ネットワーク設定には、ネットワークに関する高度な知識を持つ人が必要です。可能であれば、この作業はインストール担当者にお問い合わせすることをお勧めします。

3.1 ノート PC/デスクトップ PC をインターネットに接続する方法を理解する

1. ルーター + モデム



2. モデムまたはモデム + ハブ



→ RJ45 ネットワークケーブルで接続されたデバイス

次に、ネットワークケーブルを使用して NVR をルーター/ハブ/モデムに直接接続し、電源をオンにします。

以下を使用している場合:

- ルーター + モデムでは、「3.2. ルーター + モデム」をご参照ください。
- モデムまたはモデム + ハブでは、「3.3 モデム/ハブ + モデム」をご参照ください。

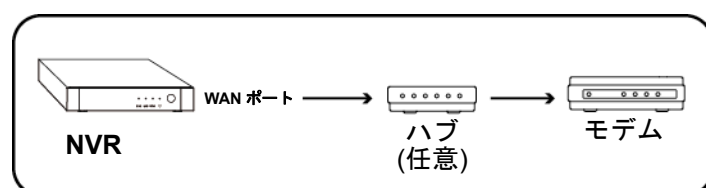
3.2. ルーター + モデム

設定の前に、以下を確認してください:

- ノート PC/デスクトップ PC が NVR を接続しようとするルーターと同じルーターに接続されている。
- ルーターにアクセスするための IP アドレス、ユーザー名およびパスワードを確認している。
- ルーターの DHCP 機能がオンになっている。

注意: 詳細は、ルーターのユーザーマニュアルをご参照ください。

ステップ 1: 以下のように、RJ45 ネットワークケーブルを使用して NVR をルーターに接続します。



→ RJ45 ネットワークケーブルで接続されたデバイス

ステップ2: NVR から、 (詳細設定)を選択し、「ネットワーク」→「WAN」の順に選択します。

詳細設定				
接続 カメラ 検知 警報音設定 ネットワーク 表示設定 録画 通報	WAN	LAN	電子メール	DDNS
	ネットワーク タイプ			DHCP
	IP			192.168.1.112
	ゲートウェイ			192.168.1.254
	ネットマスク			255.255.255.0
	優先 DNS サーバー			168.095.1.1
	代替 DNS サーバー			139.175.55.244
	ポート			88
	戻る			

ステップ3: 「DHCP」を選択し、DNS 設定とポート番号を設定します。

注意: DNS は、ISP (インターネットサービスプロバイダー)から取得したドメインネームサーバーです。

注意: デフォルトのポート番号は 80 です。代表的な例として、HTTP に使用される TCP ポートは 80 です。ただし、場合によっては柔軟性やセキュリティ強化のため、ポート番号を変更する方が望ましいこともあります。

次に、「IP」に表示される IP アドレスを書き留めます。これがルーターにより NVR に割り当てられた IP アドレスです。このアドレスは後にポートフォワーディングに必要になります。

ステップ4: 「DDNS」に移動し、「システム名」で「eagleeyes」を選択します。

「現時のホストアドレス」の下で MAC000E5318B3F0@ddns.dvrtw.com.tw など、アドレス全体を書き留めます。これは、NVR にリモートでアクセスするために使用するアドレスです。

詳細設定				
接続 カメラ 検知 警報音設定 ネットワーク 表示設定 録画 通報	WAN	LAN	電子メール	DDNS
	DDNS			オン
	システム名			eagleeyes
	ホスト名			MAC000E5318B3F0
	電子メール			無し
	現時のホストアドレス			
	MAC000E5318B3F0.ddns.dvrtw.com.tw			
戻る				

次に、「戻る」を選択してライブビューに戻り、ステップ5へ進みポートフォワーディングを行います。

ステップ5: PC の Web ブラウザから、ルーターの IP アドレスを入力してルーターにアクセスします。

注意: 必要に応じて、ユーザー名とパスワードを入力します。

ステップ6: ルーター設定のインタフェースで、ポートフォワーディング(または仮想サーバー)規則設定ページに移動します。

注意: ポートフォワーディングまたは仮想サーバーの名前付けはそれぞれのルーターブランドによって異なる場合があります。その場所を確認するには、ルーターのユーザーマニュアルをご参照ください。

次に、ステップ3で書き留めた NVR の IP アドレスとポート番号を入力して、この規則を有効にします。例として D-Link ルーターを取ります。

「ADVANCED」→「PORT FORWARDING」に移動します。

IP アドレス:	この例では 192.168.1.112 など、NVR の IP アドレス。
開くポート:	この例では 88 など、NVR に設定したポート番号。

接続を確認する

ステップ 1: Internet Explorer など、Web ブラウザを起動します。

ステップ 2: Web ブラウザの URL アドレスボックスに NVR アドレスとポート番号を入力し、カメラのログインページに正常にアクセスできるか確認します。

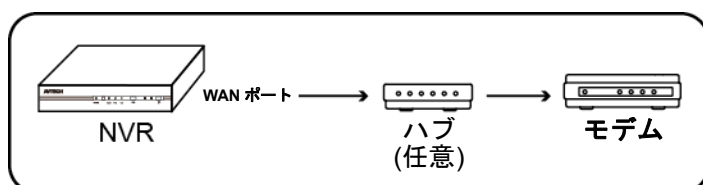
フォーマットは、「<http://ipaddress:portnum>」または「<http://hostaddress:portnum>」です。

3.3 モデム/ハブ + モデム

設定の前に、以下を確認してください:

- インターネットサービスに固定 IP アドレスまたは PPPoE を使用していることが分かっています。
- 固定 IP アドレスを使用しているユーザーは、ISP (インターネットサービスプロバイダー) から固定 IP アドレス、ゲートウェイおよびネットマスクの情報を取得していることを確認してください。
- PPPoE を使用しているユーザーは、ISP (インターネットサービスプロバイダー) からユーザー名とパスワードを取得していることを確認してください。

ステップ 1: 以下のように、RJ45 ネットワークケーブルを使用して NVR をハブまたはモデムに接続します。



→ RJ45 ネットワークケーブルで接続されたデバイス

ステップ 2: NVR から、 (詳細設定)を選択し、「ネットワーク」→「WAN」の順に選択します。

詳細設定				
接続	WAN	LAN	電子メール	DDNS
カメラ	ネットワーク タイプ			
検知	IP	192.168.1.112		
警報音設定	ゲートウェイ	192.168.1.254		
ネットワーク	ネットマスク	255.255.255.0		
表示設定	優先 DNS サーバー	168.095.1.1		
録画	代替 DNS サーバー	139.175.55.244		
通報	ポート	88		
	ユーザー名	本社		
	パスワード	*****		
戻る				

ステップ 3: ネットワークのタイプに基づき、「固定」、「PPPOE」または「DHCP」を選択し、必要に応じて、ポート番号を変更します。

- 「固定」の場合、ISP から取得した固定 IP アドレス、ゲートウェイおよびネットマスクの情報を入力します。
- 「PPPOE」の場合、ISP から取得したユーザー名とパスワードを入力します。
- 「DHCP」の場合、「ステップ 4」に直接進み、ポートフォワードを行います。

注意: デフォルトのポート番号は 80 です。代表的な例として、HTTP に使用される TCP ポートは 80 です。ただし、場合によっては柔軟性やセキュリティ強化のため、ポート番号を変更する方が望ましいこともあります。

ステップ 4: (PPPOE および DHCP のみ)「DDNS」に移動し、「システム名」で「eagleeyes」を選択します。

「現在のホストアドレス」の下で MAC000E5318B3F0@ddns.dvrtw.com.tw など、アドレス全体を書き留めます。これは、NVR にリモートでアクセスするために使用するアドレスです。

詳細設定				
接続 カメラ 検知 警報音設定 ネットワーク 表示設定 録画 通報	WAN	LAN	電子メール	DDNS
	DDNS			オン
	システム名			eagleeyes
	ホスト名			MAC000E5318B3F0
	電子メール			無し
現在のホストアドレス MAC000E5318B3F0.ddns.dvrtw.com.tw				
戻る				

次に、「戻る」を選択してライブビューに戻り、ネットワーク設定を終了します。

接続を確認する

ステップ 1: Internet Explorer など、Web ブラウザを起動します。

ステップ 2: Web ブラウザの URL アドレスボックスに、IP アドレス(固定)またはホストアドレス(PPPOE / DHCP)、およびポート番号を入力し、カメラのログインページに正常にアクセスできるか確認します。

フォーマットは、「**http://ipaddress:portnum**」または「**http://hostaddress:portnum**」です。

4. ユーザーインターフェース

4.1 ローカル



4.1.1 NVR のステータス

	キーロック		キーアンロック
	チャンネルのロック		チャンネルのロック解除
	USB フラッシュドライブ/デバイス接続		USB デバイス未接続
	タイマー録画オン		タイマー録画オフ
	上書きオン		上書きオフ
	シーケンスモードオン		シーケンスモードオフ
	PTZ モードオン		PTZ モードオフ
	CPU 読み込み中		
ネットワークのステータス:			
	(WAN) インターネット接続中		(WAN) インターネット未接続
	(WAN) ローカル接続		
	(LAN) 自動モード -Mbit/s		(LAN) 自動モード - Gbit/s
	(LAN) DHCP / 固定 IP モード		(LAN) カメラ未接続

4.1.2 チャンネルのステータス

	自動検索オン		自動検索オフ		オリジナルのサイズ		画面に合わせる
	ライブ音声オン		オーディオオフ		自動再生オン		自動再生オフ
	録画		人体検知イベント		アラームイベント		動体検知イベント
	ライブ情報		再生情報		PTZ コントロール		

4.1.3 クイック操作

詳細については、6. クイック操作ページの「22」をご参照ください。

	クリックすると、電源オフパネルが表示され、システムの停止または再起動が選べます。
	クリックするとチャンネル選択パネルが出現します。お好みのチャンネルを選択します。
	お好みのチャンネルに移動した後、  をクリックすればズームインモードに入ります。ズームインモードでは、画面左下の赤いフレームをクリックしてお好みの場所へ移動できます。
	IP 検索ウィンドウをクリックして開き、各チャンネルの現在の接続ステータスを確認します。

4.1.4 メインメニュー

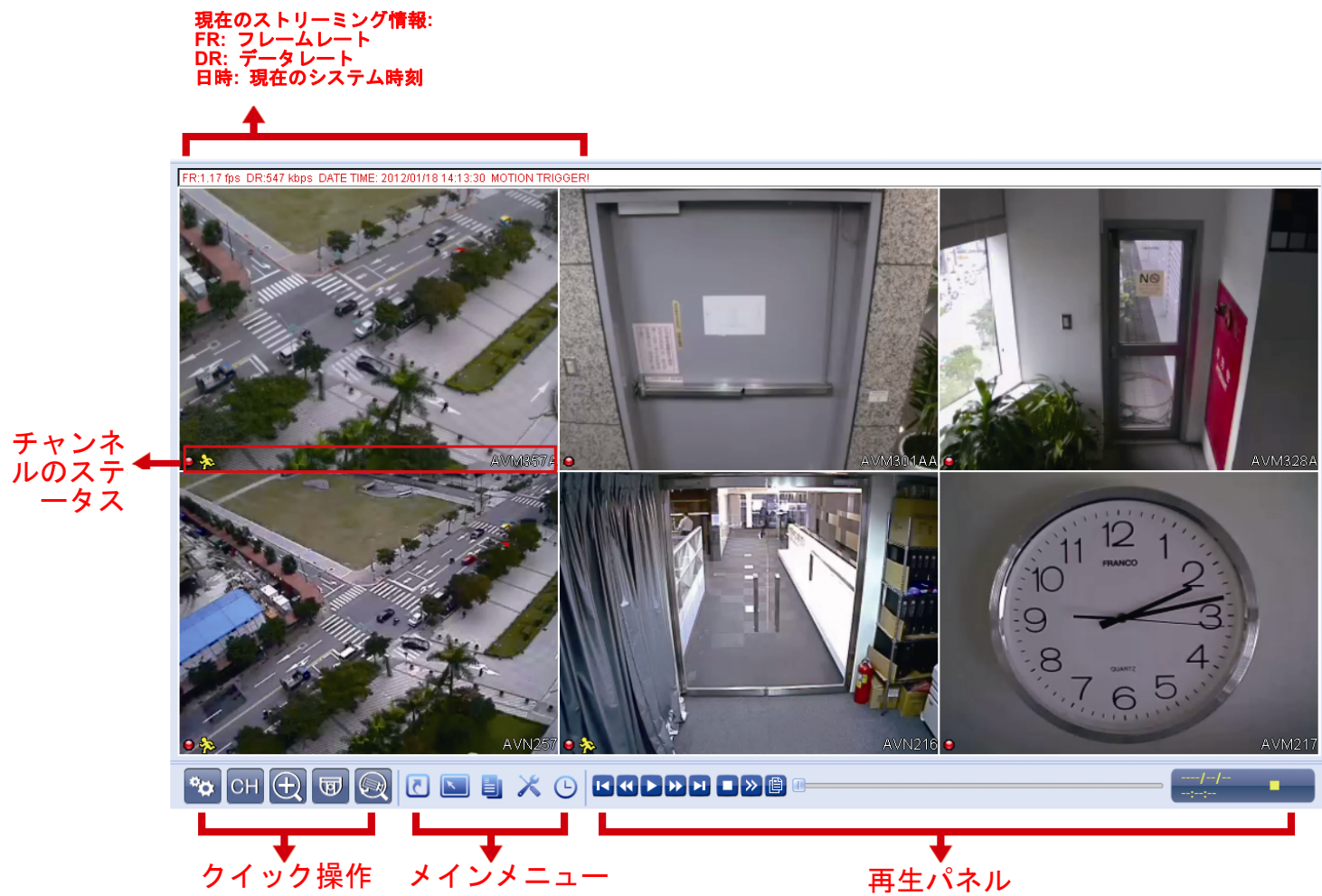
詳細については、7. メインメニューページの「25」をご参照ください。

	クイック設定	クリックするとステータス表示、画像設定、日付設定を変更できます。
	システム	クリックするとシステム設定を変更できます。
	イベント情報	クリックするとイベントを検索できます。
	詳細設定	クリックすると、接続、カメラ、検知、警報音設定、ネットワーク、表示設定、録画、通報の設定を変更できます。
	予約設定	クリックすると、録画タイマーとイベントタイマーを設定できます。

4.1.5 再生コントロール

	早送り	4X から 32X まで、早送りの速度を上げます。
	巻き戻し	4X から 32X まで、巻き戻しの速度を上げます。
	一時停止/停止	クリックすると最新の録画内容を再生します。再度クリックすると一時停止します。 一時停止モードの最中、  をクリックすると 1 フレーム早送りし、  をクリックすると 1 フレーム巻き戻します。
	停止	クリックすると録画再生を停止します。
	スロー再生	一回クリックすると 1/4X、二回クリックすると 1/8X に再生スピードが変わります。
	前の時間/次の時間	クリックすると時間単位で再生タイミングを移動して、指定時間の頭から録画を再生します(例：11:00～12:00、14:00～15:00)。
	クイック検索	クリックするとクイック検索メニューに入り、特定の録画データ検索を行えます。

4.2 リモート



5. よく使う機能

5.1 キーロック/ロック解除

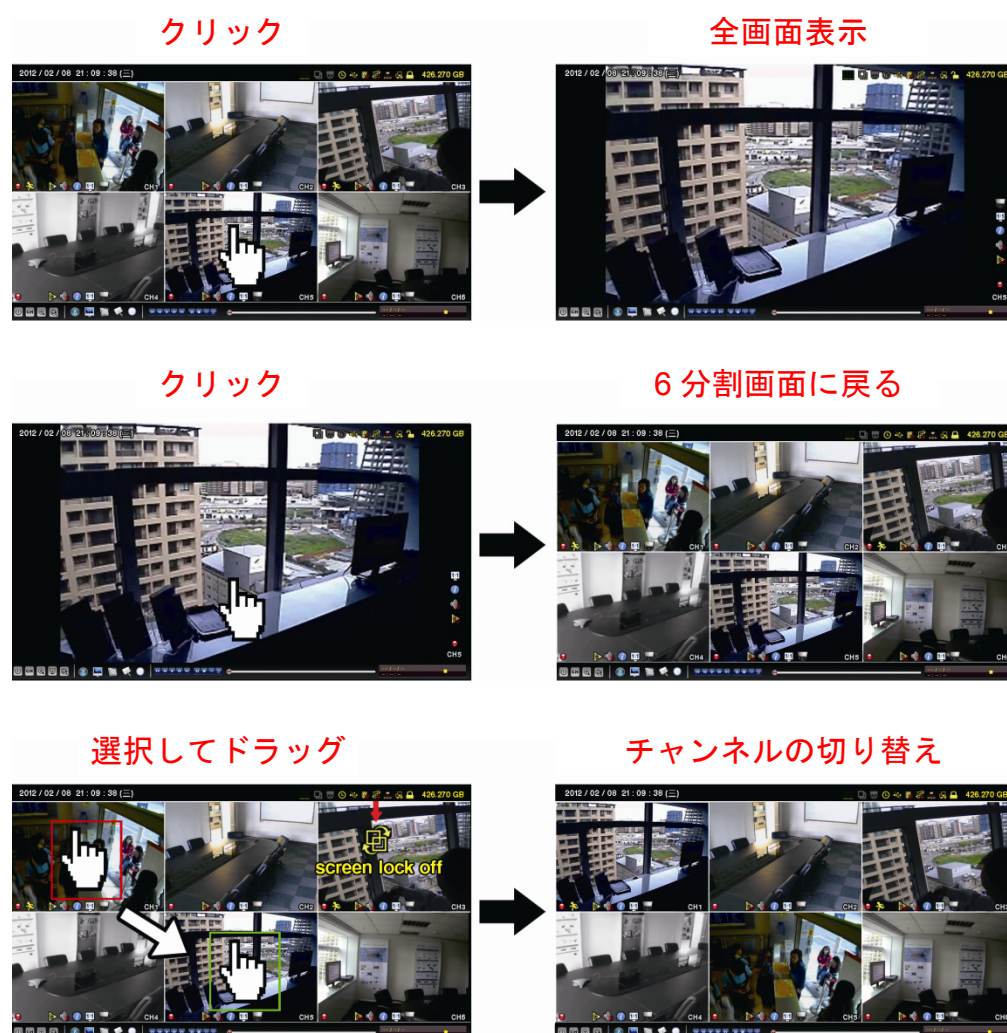
NVR のローカル操作をロックまたはロック解除するには、NVR ステータスバーで  (ロック解除)または  (ロック)をクリックし、ステータスを  (ロック)または  (ロック解除)に変更します。

NVR のローカル操作をロック解除するには、ユーザーレベルとパスワードを入力してアクセスすることを求められます。

注意: デフォルトのユーザーレベルとパスワードは、ともに「管理者」です。

注意: ユーザーレベルが異なると、特定の NVR 機能へのアクセス権も異なります。詳細については、5.4 ユーザーレベルの作成ページの「17」をご参照ください。

5.2 チャンネルの選択



注意: チャンネル切り替えは「スーパバイザー」しか利用できません。詳細については、「5.4 ユーザーレベルの作成」(17 ページ)をご参照ください。

5.3 IP デバイス検索

注意: この機能は「スーパーバイザー」しか利用できません。詳細については、「5.4 ユーザーレベルの作成」(17 ページ)をご参照ください。

 (IP の検索)をクリックして、NVR と同じネットワークセグメント(すなわち、デフォルトでは 10.1.1.xx)内に接続された IP カメラの検索を開始します。

接続されているすべての IP カメラのリストと、この NVR および MAC アドレスへの接続ステータスが表示されます。

IP の検索				
IP	ポート	MAC	プロトコル	ステータス
10.1.1.12	88	00:0e:53:e5:9a:f1	AVTECH	CH1 接続されています
10.1.1.13	88	00:0e:53:a6:91:18	AVTECH	CH2 接続されています
10.1.1.14	88	00:0e:53:a5:9f:a2	AVTECH	未使用
10.1.1.15	88	00:0e:53:e1:4e:k5	ONVIF	CH3 接続されています
10.1.1.16	88	00:0e:53:s5:3e:h6	ONVIF	CH4 接続されています
10.1.1.17	88	00:0e:53:e6:4b:26	ONVIF	CH5 接続されています
10.1.1.18	88	00:0e:53:g2:3b:e7	AVTECH	CH6 接続されています
 接続 セットアップ 戻る				

カメラの IP アドレスを修正するには、または、NVR が IP アドレスを IP カメラに割り当てることを許可するには、「セットアップ」を選択し、「ネットワークタイプ」で「固定 IP」または「DHCP」を選択します。

「適用」および「戻る」をクリックして変更を保存します。

セットアップ	
ネットワークタイプ	DHCP
IP	10.1.1.14
ポート	80
ユーザー名	管理者
パスワード	*****
ネットマスク	255.0.0.0
ゲートウェイ	10.1.1.10
優先 DNS サーバー	168.95.1.1
適用 戻る	

別の IP カメラに接続するには、未使用の IP カメラを IP の検索リストから選択して、「接続」を選択します。カメラ画像を表示するチャンネルを選択し、「保存」をクリックして接続を開始します。

接続	
IP	10.1.1.14
ポート	88
チャンネル	CH5
ユーザー名	管理者
パスワード	*****
保存 キャンセル	

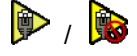
5.4 ユーザーレベルの作成

注意: この機能は「スーパーバイザー」しか利用できません。

異なるアクセス権に対して異なるユーザーアカウントを作成するには、 (システム)をクリックし、「アカウント」を選択して「ユーザー・リスト」に入ります。

詳細設定			
アカウント	ユーザー・リスト		
	ユーザー名	レベル	
	管理者	スーパーバイザー	
	電源	パワー・ユーザー	
	基本	基本	
	ゲスト	ゲスト	
戻る	追加	編集	削除

ユーザーレベルが異なると、以下のように特定の機能へのアクセス権も異なります。

	機能	ユーザーレベ			
		スーパーバイザ ー	電源	基本	ゲスト
■ NVR のステータス					
	キーロック/ロック解除	✓	✓	✓	
	チャンネル切り替えのロック/ロック解除	✓			
■ チャネルのステータス					
	自動検索オン/オフ	✓			
	ライブ音声オン/オフ	✓			
	再生音声オン/オフ	✓			
	オリジナルのサイズ/画面に適合	✓			
	ライブ/再生情報	✓			
	DPTZ コントロール	✓	✓		
■ クイック操作					
	電源	✓			
	チャンネルの切り替え	✓	✓	✓	
	デジタル ズーム	✓	✓	✓	
	IP の検索	✓			
■ メインメニュー					
	クイック設定	✓			
	システム	✓			
	イベント情報	✓			

	機能	ユーザーレベル			
		スーパーバイザー	電源	基本	ゲスト
	詳細設定	✓			
	スケジュール設定	✓			
■ 再生コントロール					
	早送り	✓	✓		
	巻き戻し	✓	✓		
	一時停止/停止	✓	✓		
	停止	✓	✓		
	スロー再生	✓	✓		
	前の時間/次の時間	✓	✓		
	クイック検索	✓	✓		

5.5 PTZ コントロール(1CH モード)

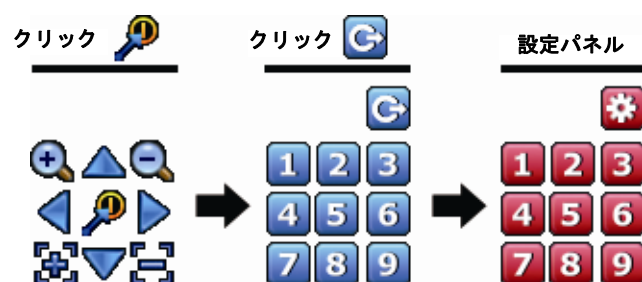
注意: この機能は「スーパーバイザー」および「パワー・ユーザー」しか利用できません。詳細については、「5.4 ユーザーレベルの作成」(17 ページ)をご参照ください。

チャンネルステータスバーで  をクリックして、次のようにパネルを表示します。

		上/下/左/右	クリックして選択を上/下/左/右に移動、または設定を変更します。
		デジタルズームイン/アウト	クリックしてカメラ画像をデジタルでズームイン/アウトします。
		フォーカス遠/近	クリックして画像のフォーカスを調節します。
		プリセットポイント	クリックしてプリセットポイントパネルを表示し、プリセットポイントの表示または設定を行います。詳細については、次のセクションをご参照ください。

プリセットポイントの設定方法:

ステップ 1:



ステップ 2:  または  をクリックして必要とする適切な比率に設定し、 をクリックしてプリセットポイントとして設定するポイントに移動します。

ステップ 3: このポイントに設定する番号をクリックし、NVR ステータスバーに  (コマンドの送信)が表示されてから消えるまで待ちます。

ステップ 4: 必要に応じて、ステップ 1 からもう 1 度繰返し他のポイントを設定します。または、 をクリックしてプリセットポイントの選択パネルへ戻ります。

プリセットポイントへの移動方法:

ステップ 1:



ステップ 2: その中に表示するカメラビューを保存している番号を選択し、NVR ステータスバーに  (コマンドの送信)が表示されてから消えるまで待ちます。

5.6 イベントサーチ

注意: この機能は、「基本」および「ゲスト」では利用できません。詳細については、5.4 ユーザーレベルの作成ページの「17」をご参照ください。

再生コントロールバーで、をクリックして検索リストに入ります。

イベント情報						
時間検索 録画 動体リスト アラームリスト 時刻 全部のリスト	ハードディスク		全ての HDD			
	チャンネル		☒ 01	☐ 02	☐ 03	☐ 04
			☒ 05	☐ 06		
	◀ 2009 ▶ 11					
	日	月	火	水	木	金
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					
00 06 12 18 24						
戻る		15 : 20		確認		

- 表示する予定の録画データが含まれる時刻を素早く検索するには:
 - 検索するチャンネルと月を選択します。録画データのある日付が強調表示されます。
 - 検索する日付を選択します。録画データのある時刻がタイムラインバーから強調表示されます。
 - 再生を開始する時刻をクリックします。
- 録画データをイベントごとに検索するには、録画/動体リスト/アラームリスト/時刻を選択します。または、全てのイベントログを表示するには、全部のリストを選択します。再生を開始するログを選択します。

注意: ビデオの再生中に、をクリックして録画データの詳細を確認したり、をクリックして必要なチャンネルで録音音声(該当する場合)を再生したりすることができます。

5.7 ビデオのバックアップ

注意: この機能は「スーパバイザー」向けです。詳細については、5.4 ユーザーレベルの作成ページの「17」をご参照ください。

注意: USB フラッシュドライブを使う前にまず、PC を使ってこれを FAT32 にフォーマットしてください。互換性のある USB フラッシュドライブのリストについては、付録 2 互換性のある USB フラッシュドライブの一覧ページの「45」をご参照ください。

注意: ビデオのバックアップには、USB フラッシュドライブを使用するか、インターネット経由でデータをバックアップしてください。HDD を PC に直接接続することはお勧めしません。

ビデオのバックアップに録画データをコピーするには、 (システム)をクリックして、「バックアップ・データ (USB)」を選択します。

システム	
アカウント	開始日付 2009 年/11 月/19 日
ツール	開始時刻 08:30:21
システム情報	終了日付 2009 年/11 月/19 日
バックアップ・データ (USB)	終了時刻 17:59:29
バックアップ・ログ (USB)	チャンネル ☒ 01 ☐ 02 ☐ 03 ☐ 04 ☒ 05 ☐ 06
	ハードディスク 全ての HDD
	バックアップ 確認
	必要なサイズ: 554MB 確認
戻る	残り容量: 3,788.0MB

ステップ 1: バックアップするビデオデータが含まれる時刻を選択します。

ステップ 2: バックアップするビデオデータが含まれるチャンネルを選択します。

ステップ 3: 「必要なサイズ」で、「確認」を選択して選択したデータのファイルサイズを確認します。

ステップ 4: 「バックアップ」で、「確認」を選択して USB フラッシュドライブへのバックアップを開始し、バックアップが正常に完了したことを示すメッセージが表示されるまで待ちます。

5.8 PC 上でのビデオ再生

バックアップファイルはセキュリティ上の理由から固有のビデオフォーマットになっており、再生には当社独自のプレーヤーが必要となります。

ビデオバックアップを PC で再生するには:

ステップ 1: 録画データを含む USB フラッシュドライブを PC に挿入します。

注意: サポートされている PC オペレーションシステムは Windows 7、Vista および XP です。

ステップ 2: USB フラッシュドライブでプログラム「PLAYER.EXE」を検索し、ダブルクリックしてインストールします。

注意: 「PLAYER.EXE」は www.surveillance-download.com/user/h800.swf からダウンロードすることもできます。

ステップ 3: プログラム VideoPlayer_NVR を実行して、録画データを保存する場所を参照します。

ステップ 4: ビデオ再生を開始するファイルを選択します。

5.8.1 ファイルフォーマットを AVI に変換する

ビデオファイルフォーマットを AVI に変換するには、再生パネルから「AVI」をクリックし、ファイルの変換を開始します。

注意: 録音音声(該当する場合)はファイルフォーマットが AVI に変換されると削除されます。

注意: バックアップビデオに複数のチャンネル用のデータが含まれている場合、この機能が適切な動作するように特定のチャンネルをクリックします。



6. クイック操作

6.1 電源スイッチ

注意: この機能は「スーパーバイザー」しか利用できません。詳細については、「5.4 ユーザーレベルの作成」(17 ページ)をご参照ください。

電源をオフにしたり NVR を再起動するには、次を実行します。

- NVR 後部パネルで直接電源スイッチ()を入れるか(「1.2 後部パネル」(1 ページ)を参照)、または
- に移動して、 (電源オフ)または (再起動)を選択します。



6.2 チャンネルの選択

特定のチャンネルを全画面で表示して 6 分割画面に戻るには、次を実行します。

- 画面に表示するチャンネルを直接クリックし、2 回クリックして 6 分割画面に戻るか(「5.2 チャンネルの選択」(15 ページ)を参照)、または
- に移動し、全画面で表示するチャンネルを 1～6 から選択し、を選択して 6 分割画面に戻します。



6.3 PTZ コントロール(すべての CH モード)

注意: この機能は「スーパーバイザー」および「パワー・ユーザー」しか利用できません。詳細については、「5.4 ユーザーレベルの作成」(17 ページ)をご参照ください。

クイックメニューバーの  をクリックすると、次のパネルが表示されます：



	上/下/左/右	クリックして選択を上/下/左/右に移動、または設定を変更します。
	確認	クリックすると選択を確定/メニューに入ります。
	アイリス + / アイリス -	これら 2 つのボタンは、PTZ カメラ用に設計されています。アイリス PLUS とアイリス MINUS をクリックした後の動作については、カメラのユーザーマニュアルをご参照ください。ビデオサーバー*とペアリングされたアナログカメラを使用している場合、カメラとビデオサーバーが P-D / P-P プロトコルをサポートし PTZ をコントロールしていることを確認してください。
	最大ズームイン/アウト	クリックして画像を最大ズームイン/画像をオリジナルサイズにズームアウトします。
	ズームイン/アウト	クリックして画像をズームイン/アウトします。
	フォーカス遠/近	クリックして画像のフォーカスを調節します。
	自動パン	自動パンをクリックして有効にします。 使用する前に、「自動」クリック時に有効になる特定機能を割り当てる必要があります。詳細の内容はお使いの PTZ カメラのユーザーマニュアルをご参照ください。
	自動トラック	自動トラックをクリックして有効にします。 使用する前に、「自動」クリック時に有効になる特定機能を割り当てる必要があります。詳細の内容はお使いの PTZ カメラのユーザーマニュアルをご参照ください。
	プリセットポイント	クリックして表示したい PTZ プリセットポイントに入ります。
	カメラメニュー	押すとカメラのメインメニューに入ります。 各カメラメニューの詳細については、PTZ カメラのユーザーマニュアルをご参照ください。

*NVR をビデオサーバーで設定する方法については、ビデオサーバーのユーザーマニュアルをご参照ください。

6.4 デジタルズーム

ズームインするチャンネルに切り替えた後、 をクリックしてズームインモードに入ります。ズームインモードでは、画面左下の赤いフレームをクリックしてお好みの場所へ移動できます。



このモードを終了するには、画面の任意の場所を右クリックします。

6.5 IP デバイス検索

注意: この機能は「スーパバイザー」しか利用できません。詳細については、「5.4 ユーザーレベルの作成」(17 ページ)をご参照ください。

 (IP の検索)をクリックして、NVR と同じネットワークセグメント(デフォルトでは 10.1.1.xx など)内に接続された IP カメラの検索を開始します。

接続されているすべての IP カメラのリストと、この NVR および MAC アドレスへの接続ステータスが表示されます。

IP の検索				
IP	ポート	MAC	プロトコル	ステータス
10.1.1.12	88	00:0e:53:e5:9a:f1	AVTECH	CH1 接続されています
10.1.1.13	88	00:0e:53:a6:91:18	AVTECH	CH2 接続されています
10.1.1.14	88	00:0e:53:a5:9f:a2	ONVIF	未使用
10.1.1.15	88	00:0e:53:e1:4e:k5	ONVIF	CH3 接続されています
10.1.1.16	88	00:0e:53:s5:3e:h6	ONVIF	CH4 接続されています
10.1.1.17	88	00:0e:53:e6:4b:26	AVTECH	CH5 接続されています
10.1.1.18	88	00:0e:53:g2:3b:e7	AVTECH	CH6 接続されています
 接続 セットアップ 戻る				

カメラの IP アドレスを修正するか、または NVR が IP アドレスを IP カメラに割り当てることを許可するには、「セットアップ」を選択して、「ネットワーク タイプ」で「固定 IP」または「DHCP」を選択します。

「適用」および「戻る」をクリックして変更を保存します。

セットアップ	
ネットワーク タイプ	DHCP
IP	10.1.1.14
ポート	00080
ユーザー名	管理者
パスワード	*****
ネットマスク	255.0.0.0
ゲートウェイ	10.1.1.10
優先 DNS サーバー	168.95.1.1
適用 戻る	

別の IP カメラに接続するには、未使用の IP カメラを IP の検索リストから選択して、「接続」を選択します。カメラ画像を表示するチャンネルを選択し、「保存」をクリックして接続を開始します。

接続	
IP	10.1.1.14
ポート	88
ターゲット・チャンネル	CH5
ユーザー名	管理者
パスワード	*****
保存 キャンセル	

7. メインメニュー

注意: このメニューは「スーパバイザー」しか利用できません。詳細については、「5.4 ユーザーレベルの作成」(17 ページ)をご参照ください。

7.1 クイックスタート

7.1.1 全般

クイック設定		
全般 時刻設定 シミュレーション	チャンネルネーム表示	オン
	イベント状況表示	オン
	日付表示	オン
	マウス感度	0 5 10 ▲
	録画設定	セットアップ
戻る		

- 1) チャンネルネーム表示
選択して、チャンネルネーム及びその有無(オン/オフ)を表示させます。
- 2) イベント状況表示
イベントアイコンを表示するかどうかを選択します(オン/オフ)。

注意: 各イベントアイコンの詳細については、「4.1 ローカル」(12 ページ)をご参照ください。

- 3) 日付表示
日付を表示するかどうかを選択します(オン/オフ)。
- 4) マウス感度
マウス感度を 10 レベルで選択します。
- 5) 録画設定
「セットアップ」をクリックすると、マニュアル録画、イベント録画、タイマー録画のページが表示されます。

注意: 「画像サイズ」と「I.P.S.」で選択できるオプションは、接続しようとするカメラにより異なります。

■ 手動およびタイマー

クイック設定					
手動	イベント	タイマー			
チャンネル	プロファイル	タイプ	画像サイズ	画質	コマ数
CH1	プロファイル-1	H264	720 X 480	0 5 10 ▲	30
CH2	プロファイル-1	H264	1280 x 1024	0 5 10 ▲	30
CH3	プロファイル-1	H264	1280 x 1024	0 5 10 ▲	30
CH4	プロファイル-1	H264	1280 x 1024	0 5 10 ▲	30
CH5	プロファイル-1	H264	720 X 480	0 5 10 ▲	30
CH6	プロファイル-1	H264	720 X 480	0 5 10 ▲	30
					戻る

■ イベント

クイック設定				
手動	イベン ト	タイマ ー		
チャンネル	画像サイズ	画質	コマ数	イベント
CH1	720 X 480		30	動体リスト
CH2	1280 x 1024		30	動体リスト/アラーム
CH3	1280 x 1024		30	動体リスト/アラーム
CH4	1280 x 1024		30	動体検知/内部アラーム
CH5	720 X 480		30	動体リスト/アラーム
CH6	720 X 480		30	動体リスト
				戻る

7.1.2 時刻設定

クイック設定		
全般	日付	2009 年/11 月/17 日
時刻設定	時刻	15 : 35 : 53
シミュレーション	NTP サーバー	Tock.stdtime.gov.tw
	サーバー同期	オン
	GMT	(UTC+08:00)TAIPEI
戻る		

1) 日付

現在の日付を設定します。デフォルトの表示フォーマットは年－月－日(Y-M-D)です。

注意: 日付の表示フォーマットを変更するには、「5.2.1 日付情報」を参照してください。

2) 時刻

現在の時刻を時：分：秒で設定します。

3) NTP サーバー

クリックしてデフォルトの NTP サーバーを精通した他のサーバーに変更するか、またはデフォルトの NTP サーバーのままにします。

4) サーバー同期

NVR 時刻を毎日同期させる(オン)を選択するか、またはこの機能をオフ(オフ)に設定します。

5) GMT

地元のタイムゾーンを指定します。

7.1.3 シミュレーション

「シミュレーション」では、特定の機能が有効になっているときの CPU ロードイングとパフォーマンス、オンラインのユーザー数がデバイスのパフォーマンスに与える影響を確認できます。

クイック設定		
全般 時刻設定 シミュレーション	ライブ・パラメータ設定	セットアップ
	手動録画設定	セットアップ
	イベント録画設定	セットアップ
	タイマー録画設定	セットアップ
	録画予約	オフ
	イベント・タイマー	オフ
	最大オンラインアクセス数	5
	CPU ロードイング シミュレーション	
	ライブ	35%
	手動	230G: 0DAY20HOUR 20%
	イベント	230G: 0DAY 20HOUR 20%
	タイマー	230G: 0DAY19HOUR 20%
戻る		

7.2 システム

7.2.1 アカウント

この機能は新しいユーザーアカウントの作成、異なるアクセス権用に既存のアカウントの修正または削除に使用します。

注意: 各ユーザーレベルの利用可能なローカルでの操作の詳細については、「5.4 ユーザーレベルの作成」(17 ページ)をご参照ください。

詳細設定			
アカウント	ユーザー・リスト		
	ユーザー名	レベル	
	管理者	スーパーバイザー	
	電源	パワー・ユーザー	
	基本	基本	
	ゲスト	ゲスト	
戻る	追加	編集	削除

7.2.2 ツール

システム		
アカウント	言語	日本語
ツール	アップグレード	確認
システム情報	設定をバックアップ	確認
バックアップ・データ (USB)	設定を回復	確認
バックアップ・ログ (USB)		
戻る		

1) 言語

OSD の言語を選択します。

2) アップグレード

設置担当者や代理店から取得したアップグレードファイルを互換性のある USB フラッシュドライブに保存し、それを後部パネルの USB ポートに挿入します。次に「確認」をクリックしてアップグレードを開始します。

注意: USB フラッシュドライブを使う前にまず、PC を使ってこれを FAT32 にフォーマットしてください。互換性のある USB フラッシュドライブのリストについては、付録 2 互換性のある USB フラッシュドライブの一覧ページの「45」をご参照ください。

注意: ファームウェアのアップグレード後は、システムがより安定して動作するように、すべてのハードディスクデータをクリアすることをお勧めします。すべてのハードディスクデータをクリアする前に、ビデオのバックアップを忘れないでください。

3) 設定をバックアップ/設定を回復

NVR アップグレードの後も現在の設定を維持するには、互換性のある USB フラッシュドライブを USB ポートに挿入し、「設定をバックアップ」で「確認」を選択して、現在の NVR 設定をファイル「System.bin」にコピーし、USB フラッシュドライブに保存します。

NVR 設定を戻すには、「System.bin」を含む USB フラッシュドライブを USB ポートに挿入してから、「設定を回復」で「確認」を選択します。

7.2.3 システム情報

システム		
アカウント	キーロック	使用しません
ツール	HDD クリア	HDD-0
システム情報	初期値に戻す	確認
バックアップ・データ (USB)	リモコン識別用 ID	0
バックアップ・ログ (USB)		
戻る		
	バージョン	1001-1000-1001-1001

1) キーロック

あるいは、キーロック機能が有効となるタイムアウト(不可/30 秒/60 秒/120 秒)を設定します。

2) HDD クリア

クリアするハードディスクを選択し、「はい」をクリックして確定するか「いいえ」でキャンセルします。次の場合にハードディスクのすべてのデータをクリアすることをお勧めします：

- この NVR をはじめて使う場合は、録画データが、同じハードディスクに以前保存した他のデータと混ざらないようにします。
- NVR ファームウェアは、システムがより安定して動作するようにアップグレードされます。すべての HDD データをクリアする前に、ビデオのバックアップを忘れないでください。
- 録画機能が有効な際に、誤って NVR の日付と時刻が変更された場合。さもないと録画データが混乱し、バックアップする録画ファイルを時刻検索で見つけることができなくなります。

3) 初期値に戻す

「確認」を押すと、全ての設定がデフォルトにリセットされ、次に「はい」で確定、「いいえ」でキャンセルします。リセット後に NVR が再起動します。

7.2.4 バックアップ・データ (USB)

この機能は、録画ビデオデータを NVR ハードディスクから USB フラッシュドライブにコピーするために使用されます。

互換性のある USB フラッシュドライブを後部パネルの USB ポートに挿入すると、ビデオのバックアップを開始できます。

注意: USB フラッシュドライブを使う前にまず、PC を使ってこれを FAT32 にフォーマットしてください。互換性のある USB フラッシュドライブのリストについては、付録 2 互換性のある USB フラッシュドライブの一覧ページの「45」をご参照ください。

注意: バックアップビデオは PC で再生できます。詳細については、5.8 PC 上でのビデオ再生ページの「21」をご参照ください。

注意: ビデオのバックアップには、USB フラッシュドライブを使用するか、インターネット経由でデータをバックアップしてください。HDD を PC に直接接続することはお勧めしません。

システム	
アカウント	開始日付 2009 年/11 月/19 日
ツール	開始時刻 08:30:21
システム情報	終了日付 2009 年/11 月/19 日
バックアップ・データ (USB)	終了時刻 17:59:29
バックアップ・ログ (USB)	チャンネル ☒ 01 ☐ 02 ☐ 03 ☐ 04 ☒ 05 ☐ 06
	ハードディスク 全ての HDD
	バックアップ 確認
	必要なサイズ: 554MB 確認
戻る	残り容量: 3,788.0MB

1) 開始日付/開始時刻

開始する日付&時刻を選択します。

2) END DATE/TIME (終了日付/時刻)

終了する日付&時刻を選択します。

3) チャンネル

クリックしてチャンネルを選択します。

4) ハードディスク

必要なビデオデータを含むハードディスクまたは「全ての HDD」を選択します。

5) バックアップ

「確認」をクリックしてバックアップを開始します。

6) 必要なサイズ

バックアップ前にバックアップビデオの想定サイズを知るには、「確認」をクリックして計算を開始します。

7.2.5 バックアップ・ログ (USB)

この機能は、イベントログリストを NVR から USB フラッシュドライブにコピーするために使用されます。

後部パネル上の USB ポートに互換性のある USB フラッシュドライブを挿入します。

注意: USB フラッシュドライブを使う前にまず、PC を使ってこれを FAT32 にフォーマットしてください。互換性のある USB フラッシュドライブのリストについては、付録 2 互換性のある USB フラッシュドライブの一覧ページの「45」をご参照ください。

システム	
アカウント	開始日付 2009 年/11 月/19 日
ツール	開始時刻 08:30:21
システム情報	終了日付 2009 年/11 月/19 日
バックアップ・データ (USB)	終了時刻 17:59:29
バックアップ・ログ (USB)	チャンネル ☒ 01 ☐ 02 ☐ 03 ☐ 04 ☒ 05 ☐ 06
	データタイプ セットアップ
	バックアップ 確認
	必要なサイズ: 554MB 確認
戻る	残り容量: 3,788.0MB

1) 開始日付/開始時刻

開始する日付&時刻を選択します。

2) END DATE/TIME (終了日付/時刻)

終了する日付&時刻を選択します。

3) チャンネル

クリックしてチャンネルを選択します。

4) データタイプ

「セットアップ」をクリックして必要なイベントタイプを、手動/動体リスト/アラームリスト/システム/タイマー/人体検知から選択するか、「すべてを選択」を選択してすべてのイベントタイプを選択します。

5) バックアップ

「確認」をクリックしてバックアップを開始します。フラッシュドライブにログファイル(.csv)が表示されます。

7.3 イベント情報

7.3.1 時間検索

イベント情報																																											
時間検索 イベントサーチ HDD 情報 イベントログ	ハードディスク チャンネル 全ての HDD ☒ 01 ☐ 02 ☐ 03 ☐ 04 ☒ 05 ☐ 06 ◀ 2009 ▶ 11 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>日</td><td>月</td><td>火</td><td>水</td><td>木</td><td>金</td><td>土</td></tr> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr> <td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr> <td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr> <td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr> <td>29</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 0006121824 戻る 15 : 20 確認	日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
日	月	火	水	木	金	土																																					
1	2	3	4	5	6	7																																					
8	9	10	11	12	13	14																																					
15	16	17	18	19	20	21																																					
22	23	24	25	26	27	28																																					
29	30																																										

- ステップ 1: 検索したいビデオデータを含むハードディスクとチャンネルを選択します。
- ステップ 2: カレンダーから検索したいビデオデータを含む月を選択すると、データが記録された日がハイライト表示されます。
- ステップ 3: カレンダーから必要な日を選択すると、データが記録された時間帯がタイムスケールバーでハイライト表示されます。
- ステップ 4: ビデオクリップをすぐに再生するには、「確認」をクリックします。
 ビデオ再生の開始時刻を選ぶには、マウスカーソルをハイライトされた時間に移動し、下の表示が必要な時刻になった時点でクリックして時刻を確定します。時刻を確定するとビデオ再生は直ちに開始されます。

注意: ビデオ再生操作については、「4.1.5 再生コントロール」(13 ページ)をご参照ください。

7.3.2 イベントサーチ

イベント情報	
時間検索 イベントサーチ HDD 情報 イベントログ	日付 時刻 チャンネル ハードディスク イベントの種類 検索
	2009 年/11 月/19 日 16:13:16 1 全ての HDD 動体リスト 開始
戻る	

- 1) 日付/時刻
 探したい特定な時刻期間を選択します。
- 2) チャンネル
 検索したいビデオチャンネルを選択します。
- 3) ハードディスク
 検索するビデオデータが含まれるハードディスクを選択するか、「全ての HDD」を選択します。
- 4) イベントの種類
 検索したいイベントタイプを選択します：モーション/アラーム/人体検知。

5) 検索

「開始」をクリックすると、検索を開始してビデオデータを直ちに再生します。

7.3.3 HDD 情報

NVR に接続されているハードディスクの情報を確認できます。

イベント情報									
時間検索 イベントサーチ HDD 情報 イベントログ	HDD 番号	モデル	温度	HDD サイズ	空き容量	フォーマット時間	シリアル番号	F.W.	
	HDD-0	ST31000526SV	46	890.562GB	864.832GB	2011/DEC/13 18:18:53	9V0DN5WS	ST31000526SV	
戻る									

7.3.4 イベントログ

すべてのイベント情報(イベントタイプ、時間およびチャンネル)を確認したり、すべてのログ記録をクリアできます。

イベント情報			
時間検索 イベントサーチ HDD 情報 イベントログ	システム	バックアップ	
	イベント	時刻	コメント
	キーロック解除	2011/NOV/19 15:49:07	
	ビデオロス	2011/NOV/19 15:32:05	04
	電源オン	2011/NOV/19 15:32:02	
前ページ		次ページ	クリア
戻る			

7.4 詳細設定

7.4.1 接続

手動でチャンネルを割り当て、IP カメラに接続する場合は、まず、ドロップダウンリストから対応する「プロトコル」を選択し、「URI」をクリックして、カメラのアドレスを入力し、ポート番号を入力します。ドロップダウンリストでは次の4つのプロトコルが使用できます。「AVTECH」「ONVIF」「RTSP OVER HTTP」および「RTSP OVER UDP」。AVTECH の IP カメラを使用している場合は、「AVTECH」を選択してください。それ以外の場合、カメラがサポートするプロトコルを選択します。

詳細設定						
接続 カメラ 検知 警報音設定 ネットワーク 表示設定 録画 通報	チャンネル	プロトコル	URI	ポート	パス	設定
	CH1	AVTECH	://ip_office.ddns.eagleeyes.tw	:80	/	セットアップ
	CH2	ONVIF	://10.1.1.14	:88	/	セットアップ
	CH3	RTSP OVER HTTP	://10.1.1.30	:88	/	セットアップ
	CH4	RTSP OVER UDP	://10.1.1.12	:88	/	セットアップ
	CH5	AVTECH	://10.1.1.16	:88	/	セットアップ
	CH6	AVTECH	://10.1.1.13	:88	/	セットアップ
戻る						

次に、「セットアップ」をクリックしてカメラのアクセス情報を入力します：

設定-CH1	
ユーザー名	管理者
パスワード	*****
キャッシュ時間（ミリ秒）	0 5 20
ベンダー	AVTECH
デバイス	IPCAM (FIXED)
プロフィール	プロフィール-3
タイプ	H264
画像サイズ	720 X 480
画質	0 5 10
コマ数	30
音声	オン
戻る	

ステップ 1: IP カメラにアクセスするためのユーザー名とパスワードを入力します。

ステップ 2: 「タイプの取得」をクリックして検知し、接続しようとするアクセス情報が正しいことを確認します。

ステップ 3: 画像サイズ、画質、および I.P.S.を選択します。

注意: 「画像サイズ」と「コマ数」で選択できるオプションは、接続しようとするカメラにより異なります。

ステップ 4: (任意)音声記録に対応しているカメラの場合、「オン」または「オフ」を選択します。

7.4.2 カメラ

詳細設定							
接続	CH1	CH2	CH3	CH4	CH5	CH6	
カメラ	明るさ						128
検知	コントラスト						128
警報音設定	彩度						128
ネットワーク	色合い						128
表示設定	マスク						オフ
録画	録画						オン
通報	録音オーディオ						オン
	チャンネルネーム表示						編集
	ポート・フォワード						81
	ポート・フォワードの有効化						オン
戻る							

1) 明るさ/コントラスト/彩度/色合い

現在の値をクリックして、各チャンネルの明度/コントラスト/彩度/色合いを手動で調整します。

2) マスク

選択したチャンネルを隠蔽したい場合、録画中に(オン/オフ)を選択します。この機能が有効化されると、チャンネル画面に「マスク」が表示されます。

注意: この機能がオンの際に「マスク」文字を非表示にするには、「表示設定」で「マスク表示」を「オフ」にします。詳細については、7.4.6 表示設定ページの「37」をご参照ください。

3) 録画

選択したチャンネルに対する録画を有効化したい場合、(オン/オフ)を選択します。

注意: この機能を無効にすると、手動録画、イベント録画またはタイマー録画のいずれかを「オン」に設定しても、これら 3 つの録画機能はどれも実行されません。

4) 録音オーディオ

選択したチャンネルに対して音声記録を有効化する場合に選択します(オン/オフ)。

注意: この機能は、接続されているデバイスが音声記録をサポートしている場合にのみ使用できます。

5) チャンネルネーム表示

「編集」をクリックしてチャンネルタイトル(最大 6 文字)を入力します。初期設定ネームはチャンネルナンバーとなっています。

6) ポート・フォワード/ポート・フォワードの有効化

これら 2 つの機能は、この NVR の単一のチャンネルをリモートで表示したいときにのみ使用します。

a) 「ポート・フォワード」でチャンネルのポート番号を設定します。CH1 の初期値は 81、CH2 の初期値は 82...となります。ポート番号を別の値に変更する場合、その範囲は 1~65535 です。

b) 「ポート・フォワードの有効化」で「オン」を選択します。

c) チャンネルのアドレスは「http://NVR_address:port_number」です。Internet Explorer にアドレスを入力し、チャンネルに接続されたデバイスに個別にアクセスできることを確認します。

注意: チャンネルに接続されたデバイスにアクセスするには、ユーザー名とパスワードが引き続き必要です。デバイスにアクセスするには、ユーザー名とパスワードが分かっていることを確認します。詳細については、ユーザーマニュアルをご参照ください。

7.4.3 検知

詳細設定						
接続 カメラ 検知 警報音設定 ネットワーク 表示設定 録画 通報	CH1	CH2	CH3	CH4	CH5	CH6
	アラーム					オフ
	内部アラーム (選択されたカメラモデル専用)					オン
	感度					0
	動体リスト					オン
	検知エリア					編集
戻る						

1) アラーム

取り付けのニーズに応じて N.C/N.O を選択します。デフォルトアラーム値はオフです。

2) 内部アラーム (選択されたカメラモデル専用)

この機能は、接続されたカメラが人体検知をサポートしている場合にのみ表示されます。

「オン」を選択すると人体検知が有効になり、「オフ」を選択すると無効になります。

3) 感度

選択したチャンネルの検知感度を選択します。値が小さいほど、感度は高くなります。

4) 動体リスト

選択したチャンネルに対する動体検出機能を有効化したい場合、(オン/オフ)を選択します。

5) 検知エリア

「編集」ボタンを押して、動体検知エリアを設定します。

全チャンネルに、16 x 12 グリッド/カメラがあります。ピンクのブロックは検出されていないエリアを、透明なブロックは検出中のエリアをそれぞれ示します。

注意: エリア設定を終了し検知ページに戻るには、マウスを右クリックします。

7.4.4 警告

詳細設定		
接続	外部警報ブザー	オン
カメラ	本体警報ブザー	オフ
検知	操作キーブザー	オン
警報音設定	ビデオロスブザー	オン
ネットワーク	動体検知ブザー	オン
表示設定	警報ブザー	オン
録画	HDD ブザー	オン
通報	アラーム継続時間(秒)	5
	HDD 残量警告(GB)	5
戻る		

1) 外部警報ブザー

外部アラームが引き起こされる時、選択してサウンドを有効か無効(オン/オフ)にします。

2) 本体警報ブザー

選択して、すべての内部ブザーに対してサウンドを有効か無効(オン/オフ)にします：操作キーブザー、ビデオロスブザー、動体検知ブザー、警報ブザー、および HDD ブザー。

注意: この項目を「オフ」に設定すると、項目 3)～項目 7)はオンに設定しても無効になります。

3) 操作キーブザー

フロントパネル上のボタンを押す時、選択して、サウンドを有効か無効(オン/オフ)にします。

4) ビデオロスブザー

ビデオロスが発生した時、選択してサウンドを有効か無効(オン/オフ)にします。

5) 動体検知ブザー

モーションアラームが引き起こされる時、選択してサウンドを有効か無効(オン/オフ)にします。

6) 警報ブザー

内部アラームが引き起こされる時、選択してサウンドを有効か無効(オン/オフ)にします。

7) HDD ブザー

この項目を選択すると、HDD の残り容量が「HDD 残量警告 (GB)」で設定した値に達した際に、サウンドを有効または無効にします(オン/オフ)。

8) アラーム継続時間(秒)

警告ブザーの継続時間を秒(5/10/20/40)で選択します。

9) HDD 残量警告(GB)

HDD ブザーが有効な場合に、ハードディスクの残りの利用可能空間が 5/10/15/20 GB の際の、ブザー通知の継続時間を選択します。

7.4.5 ネットワーク

NVR の後部パネルには、WAN と LAN の 2 つの RJ45 ポートがあります。

- **WAN** は、インターネットアクセスが利用できる限りどこからでも、この NVR をインターネットに接続しリモートアクセスを可能にします。
- **LAN** は、IP カメラをローカルで接続するために使用されます。
- **DDNS** は、インターネットアクセスが利用できる場合に使用されます。

注意: これら 3 つの機能およびネットワーク設定の詳細については、「3. ネットワーク設定」(8 ページ)をご参照ください。

詳細設定				
接続	WAN	LAN	電子メール	DDNS
カメラ	ネットワーク	タイプ	DHCP	
検知	IP		192.168.1.112	
警報音設定	ゲートウェイ		192.168.1.254	
ネットワーク	ネットマスク		255.255.255.0	
表示設定	優先 DNS サーバー		168.95.1.1	
録画	代替 DNS サーバー		139.175.55.244	
通報	ポート		88	
戻る				

電子メール

電子メールアカウントをここで設定して、「通知」に指定された電子メールアドレスへイベント通知を送信します。

注意: 使用する必要のある SMTP サーバーおよびポート番号を確認するには、電子メールのサービスプロバイダーに確認してください。

詳細設定				
接続	WAN	LAN	電子メール	DDNS
カメラ	SMTP サーバー		SMTP.GMAIL.COM	
検知	ポート		465	
警報音設定	発信先		MANAGER	
ネットワーク	SSL 暗号化		オン	
表示設定	パスワード		オン	
録画	ユーザー名		MANAGER	
通報	パスワード		●●●●●	
戻る				

7.4.6 表示設定

詳細設定		
接続	全画面切替時間	03
カメラ	マスク表示	オン
検知	HDD 表示モード	HDD サイズ
警報音設定	明るさ	128
ネットワーク	コントラスト	128
表示設定	彩度	128
録画		
通報		
戻る		

- 1) 全画面切替時間
全画面切替時間を秒(03/05/10/15)で選択します。
- 2) マスク表示
「カメラ」でマスク録画を有効にした場合、「オン」または「オフ」を選択して「マスク」文字を表示または非表示にします。
- 3) HDD 表示モード
「HDD サイズ」を選択して録画用の残りのハードディスク容量を GB で表示するか、または「時刻」を選択して残りの録画時間を表示します。
- 4) 明るさ/コントラスト/彩度
現在の値をクリックして、画面の明るさ/コントラスト/彩度を手動で調整します。

7.4.7 録画

注意: 録画機能を起動した後で、NVR の日付や時刻を変更しないでください。さもないと録画データが混乱し、バックアップする録画ファイルを時刻検索で見つけることができなくなります。録画機能を有効にした状態で、日付または時刻を誤って変更した場合、すべてのハードディスクデータをクリアし、記録を再開することをお勧めします。

詳細設定		
接続	手動録画	オフ
カメラ	イベント録画	オン
検知	予約録画	オフ
警報音設定	プリアラーム録画	オン
ネットワーク	上書き	オン
表示設定	録画データ保持日数	オフ
録画	録画設定	セットアップ
通報	NVR モード	6CH
戻る		

- 1) 手動録画
手動録画機能をオンかオフにセットします。
- 2) イベント録画
イベント録画機能をオンかオフにセットします。
- 3) 予約録画
タイマー録画機能をオンかオフにセットします。

4) プリアラーム録画

選択して、プリアラーム機能有効か無効(オンかオフ)にします。
プリアラーム機能とイベント録画を有効にすると、アラーム/モーションイベントが始動する前に NVR が 8MB のデータを記録します。

5) 上書き

「オン」を選ぶと、HDD への録画が容量一杯になると HDD の以前の録画データに上書きされます。この機能がオンで HDD が一杯になると、NVR は最も古い記録から 8GB のデータを通知なしに消去します。

6) 録画データ保持日数

それ以降の録画データが削除される最大録画日数を 0 ~ 31 で割り当てるか、「オフ」を選択してこの機能を無効にします。

7) 録画設定

「セットアップ」をクリックすると、マニュアル録画、イベント録画、タイマー録画のページが表示されます。
詳細については、7.1.1 全般ページの「25」をご参照ください。

8) NVR モード

監視の要求に応じて、NVR を 6CH モードまたは 12CH モードに設定します。

注意: モードを変更するたびに、NVR が自動的に再起動します。

7.4.8 通知

特定のイベントに関する通知を当社のモバイルアプリケーション、EagleEyes をインストールしたモバイルデバイス、または指定した電子メールアドレスに送信するように、この NVR を設定できます。

PUSH VIDEO

この機能を使用する前に、以下を確認します:

- この NVR に接続されたカメラが当社の ETS ネットワークカメラシリーズである。
- iPhone、iPad、または Android 携帯電話またはタブレットを所有している。
- モバイルサービスプロバイダーのモバイルネットワークサービスに加入している。
- モバイルアプリケーション、EagleEyes がモバイルデバイスにインストールされている。詳細については、付録 1 EAGLEEYES 経由のモバイル監視ページの「42」をご参照ください。
- この NVR にアクセスするために EagleEyes を設定しており、Push Video が有効になっている。詳細については、付録 1 EAGLEEYES 経由のモバイル監視ページの「42」をご参照ください。

アラームイベントが発生したことを知らせるビデオで、アクティブなイベントが通知されます。

詳細設定				
接続	PUSH VIDEO	PUSH メッセージ	メッセージ・メール	ビデオ・メール
カメラ	ガード			オン
検知	CH01	アラーム (ノーマル・クローズ)	N.C.	CH1 アラーム
警報音設定	CH02	アラーム (ノーマル・オープン)	N.O.	CH2
ネットワーク表示設定	CH03	アラーム・オフ		CH3
録画	CH04	アラーム・オフ		CH4
通報	CH05	アラーム・オフ		CH5
	CH06	アラーム・オフ		CH6
戻る				

ステップ 1: 「ガード」を「オン」に切り替えます。

ステップ 2: ETS ネットワークカメラを接続したチャンネル番号を選択し、アラームタイプに「ALARM N.C.」または「アラーム N.O. (ノーマル・オープン)」を選択します。

ステップ 3: アラームタイプの設定後、表示する通知メッセージをカスタマイズするか、チャンネル番号のみを表示するデフォルトのメッセージを維持します。

ステップ 4: モバイルデバイスの EagleEyes で「Push Video」を有効にし、アラームイベントをトリガしてプッシュされるか確認します。

PUSH メッセージ

この機能を使用する前に、以下を確認します：

- iPhone、iPad、または Android 携帯電話またはタブレットを所有している。
- モバイルサービスプロバイダーのモバイルネットワークサービスに加入している。
- モバイルアプリケーション、EagleEyes がモバイルデバイスにインストールされている。詳細については、付録 1 EAGLEEYES 経由のモバイル監視ページの「42」をご参照ください。
- この NVR にアクセスするために EagleEyes を設定しており、Push Video が有効になっている。詳細については、付録 1 EAGLEEYES 経由のモバイル監視ページの「42」をご参照ください。

選択したシステムイベントの発生を通知するテキストメッセージが届きます。

詳細設定				
接続	PUSH VIDEO	PUSH メッセージ	メッセージ・メール	ビデオ・メール
カメラ	アクション	オン		
検知	イベント	☐ 全部 ☒ ビデオロス ☐ HDD フル ☐ 電源オン ☒ HDD クリア ☐ ネット ログイン ☒ キーロック解除 ☐ ネットワーク ☐ UPS ☐ システムが異常です		
警報音設定				
ネットワーク				
表示設定				
録画				
通報				
戻る				

ステップ 1: 「アクション」を「オン」に切り替えます。

ステップ 2: モバイルデバイス経由で通知を受け取るシステムイベントを選択します。

ステップ 3: モバイルデバイスの EagleEyes で「Push Video」を有効にし、アラームイベントをトリガしてプッシュされるか確認します。

メッセージ・メール

注意: 電子メール通知の場合、通知の送信に用いる電子メールアカウントを「ネットワーク」→「電子メール」で設定しておきます。

この機能を「アクション」で有効にし、「イベント」で通知を送信するイベントタイプを選択し、「受信先」に通知の送信先の電子メールアドレスを追加します。

選択したイベントの発生を通知する電子メールが届きます。

詳細設定				
接続	PUSH VIDEO	PUSH メッセージ	メッセージ・メール	ビデオ・メール
カメラ	アクション	オン		
検知	イベント	☐ 全部 ☒ ビデオロス ☐ HDD フル ☐ 電源オン ☒ HDD クリア ☐ ネット ログイン ☒ キーロック解除 ☐ ネットワーク ☐ UPS ☐ システムが異常です		
警報音設定				
ネットワーク				
表示設定				
録画				
通報				
	受信先	セットアップ		
戻る				

ビデオ・メール

注意: 電子メール通知の場合、通知の送信に用いる電子メールアカウントを「ネットワーク」→「電子メール」で設定しておきます。

この機能を「メール通報」で有効にし、「受信先」で通知の送信先の電子メールアドレスを追加します。
 モーションイベントの発生を通知する電子メールと添付された html ファイルが届きます。

詳細設定				
接続	PUSH VIDEO	PUSH メッセージ	メッセージ・メール	ビデオ・メール
カメラ	メール通報			オン
検知	受信先			セットアップ
警報音設定				
ネットワーク				
表示設定				
録画				
通報				
戻る				

ビデオ録画の確認方法

ステップ 1: 添付の html ファイルを開きます。

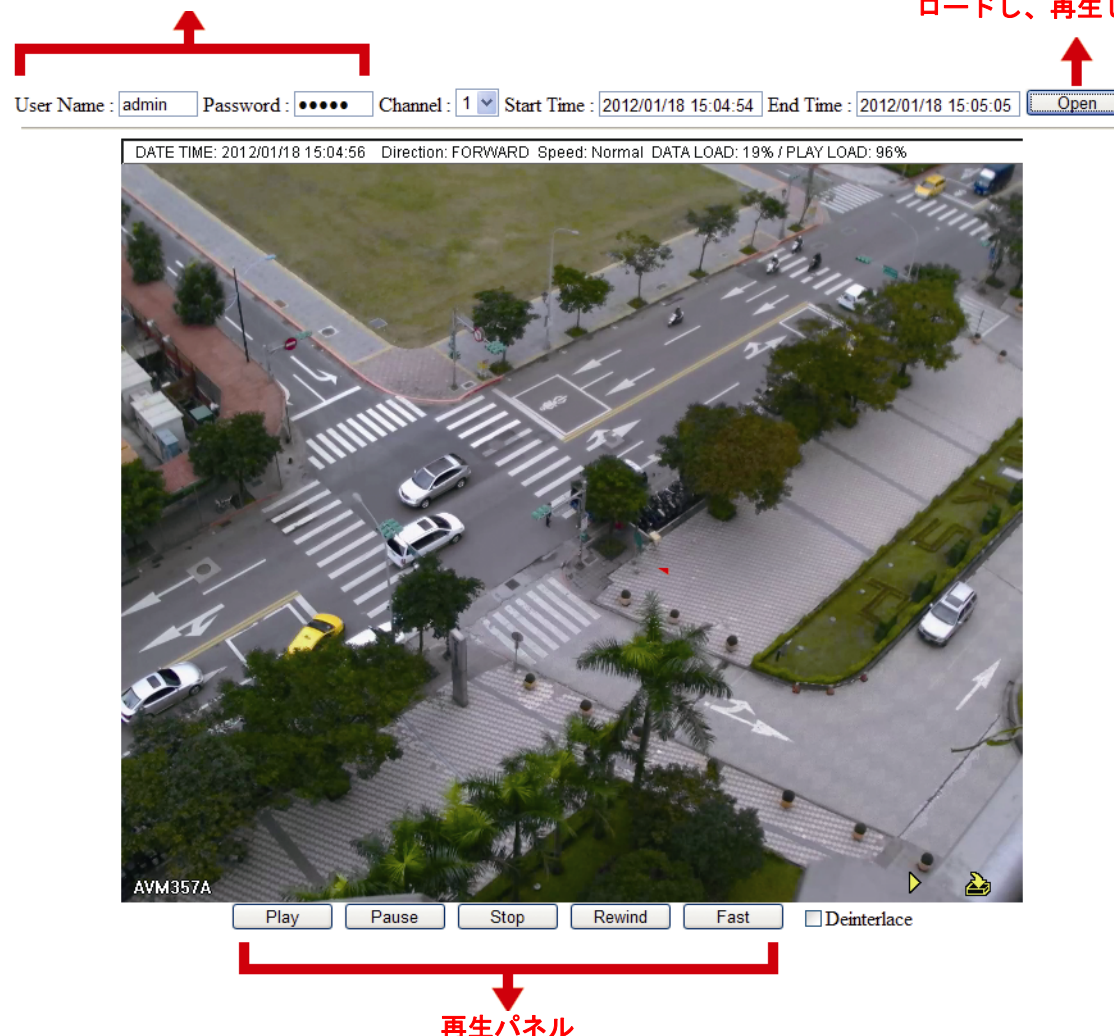
注意: コンピュータに ActiveX コントロールをインストールすることを許可してください。

ステップ 2: この NVR にログインするユーザー名とパスワードを入力し、表示対象のチャンネルを選択します。

ステップ 3: 「開く」をクリックしてモーション録画をコンピュータにダウンロードし、再生を開始します。

この NVR へのログインに使用するユーザー名とパスワード

録画をクリックしてダウンロードし、再生します



7.5 予約設定

7.5.1 録画

「オン」を選択して録画タイマーを有効にし、この機能の日付と時刻を選択します。

予約設定																																																																																																																	
録画 イベント	録画予約 オン <table><tr><td></td><td>0</td><td>2</td><td>4</td><td>6</td><td>8</td><td>10</td><td>12</td><td>14</td><td>16</td><td>18</td><td>20</td><td>22</td><td>24</td></tr><tr><td>日</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>火</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>水</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>木</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>金</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>土</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 戻る		0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	日														月														火														水														木														金														土													
	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24																																																																																																				
日																																																																																																																	
月																																																																																																																	
火																																																																																																																	
水																																																																																																																	
木																																																																																																																	
金																																																																																																																	
土																																																																																																																	

X 軸： 0～24 時間。各タイムバーは 30 分です。

Y 軸： 月曜日～土曜日。

7.5.2 イベント

「オン」を選択してイベントタイマーを有効にし、この機能の日付と時刻を選択します。

予約設定																																																																																																																	
録画 イベント	イベント・タイマー オン <table><tr><td></td><td>0</td><td>2</td><td>4</td><td>6</td><td>8</td><td>10</td><td>12</td><td>14</td><td>16</td><td>18</td><td>20</td><td>22</td><td>24</td></tr><tr><td>日</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>火</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>水</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>木</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>金</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>土</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 戻る		0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	日														月														火														水														木														金														土													
	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24																																																																																																				
日																																																																																																																	
月																																																																																																																	
火																																																																																																																	
水																																																																																																																	
木																																																																																																																	
金																																																																																																																	
土																																																																																																																	

X 軸： 0～24 時間。各タイムバーは 30 分です。

Y 軸： 月曜日～土曜日。

付録 1 EAGLEEYES 経由のモバイル監視

EagleEyes は当社の遠隔監視用の監視システムで使用する携帯電話プログラムです。次のような、いくつかのメリットがあります:

- これは無償です(iPhone 用の *EagleEyes Plus*、Android 用の *EagleEyes Plus+*、および iPad 用の *EagleEyesHD Plus* を除く)。
- iPhone、iPad および Android など、いくつかの一般的なモバイルプラットフォームに対応。

ダウンロード、インストール、設定が容易です。このプログラムの設定と操作に関する詳細については、当社の公式 Web サイト www.avtech.com.tw/ee_about.aspx にアクセスしてください。

A1.1 必須条件

遠隔監視用に携帯電話に EagleEyes をインストールする前に、次をチェックしていることを確認してください:

- ✓ モバイルプラットフォームが iPhone、iPad および Android のいずれかである。
- ✓ モバイルインターネットサービスに登録済みで、携帯電話で 사용할 ことができる。

注意: ワイヤレスまたは 3G ネットワーク経由でのインターネットアクセスには料金が加算される場合があります。インターネットアクセス料金の詳細は、最寄りの通信事業者またはサービスプロバイダにお問い合わせください。

- ✓ インターネットからネットワークカメラにアクセスするために使用する IP アドレス、ポート番号、ユーザーネーム、パスワードを書き留めている。

A1.2 ダウンロードする場所

モバイルデバイスから www.avtech.com.tw に接続します。

注意: コンピュータから EagleEyes をダウンロードしないでください。

「Products」→「EagleEyes」の順に選択して EagleEyes の紹介画面に入ります。

次に、「Software」で使用しているモバイルプラットフォームのタイプを選択し、必要なプログラムをダウンロードします。

Products EagleEyes Networking CCTV Support

English

1 2

Search

Product Selector

About EagleEyes

Software

- iPad
- iPhone 3
- Android
- BlackBerry
- Symbian
- Win Mobile
- Video Viewer

Operation

- Touch Control
- Icon Used

Info

EagleEyes-lite

What is AVTECH EagleEyes-lite ?

AVTECH EagleEyes-lite is a free application for all valued customer of AVTECH Corporation only. EagleEyes-lite is very easy and convenient to use. powerful feature with user friendly interface.

Function description:

1. Real time live video camera
2. Real time live video camera

Anytime & Anywhere Protect Your Life!!

No.1 Mobile Surveillance Software in the World.

> EagleEyes > Software > iPhone 4

Download EagleEyes Lite for iPhone (Free)

Download EagleEyes Plus for iPhone (US\$4.99)

Quick AVN80X network setup with your iPhone

EagleEyes for iPhone unleashes the power of mobile surveillance within your iPhone. Working hand in hand with AVTECH IVS range units, iPhone pushes notifications to you even when you are on the road and allows you to instantaneously logging back in your DVR to check in on your treasured property. If you have controllable cameras on site like zoom or PTZ cameras, EagleEyes for iPhone provides you the most intuitive and convenient control right at your finger tips. EagleEyes for iPhone is the best compliment to your powerful AVTECH surveillance system.

- Android と iPad の場合、Web サイトからダウンロードリンクを選択し、ダウンロードを開始します。
- iPhone の場合、以下の 2 つのバージョンの EagleEyes を使用できます。
 - EagleEyes Plus (US\$4.99)、および
 - EagleEyes Lite (無償)。

希望のバージョンを選択すると「App Store」に接続され、アプリケーションをダウンロードできるようになります。

注意: *EagleEyes* は iPhone の「App Store」で見つけることもできます。「App Store」に移動し、「検索」を選択します。キーワード「eagleeyes」を入力して、希望のバージョンを見つけてダウンロードします。

ダウンロードが完了すると、デフォルトではすべてのアプリケーションが携帯電話に保存された場所に、または指定する場所に *EagleEyes* が自動的にインストールされます。

注意: このプログラムの設定の詳細については、ダウンロードページを下にスクロールして関連手順をご参照ください。

A1.3 Push Video を有効にする

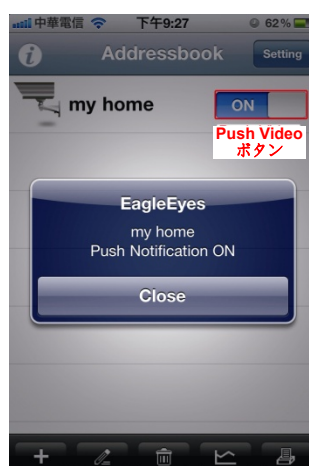
注意: この機能は iPhone、iPad および Android モバイルデバイスでのみ使用可能です (HTC モバイルデバイスを除く)。

A1.3.1 iPhone / iPad から

- ステップ 1: iPhone / iPad のメインメニューで、「設定」→「通知」の順に選択します。
- 「通知」が「オン」に設定されていることを確認します。
 - 「EagleEyes」を選択し、設定が「オン」になっていることを確認します。

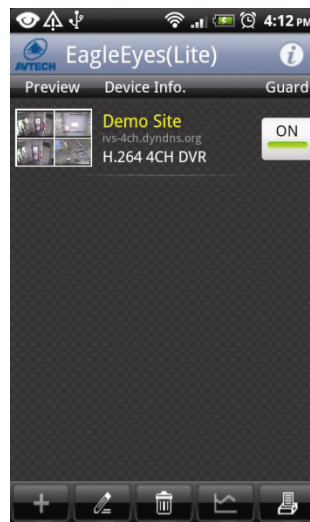
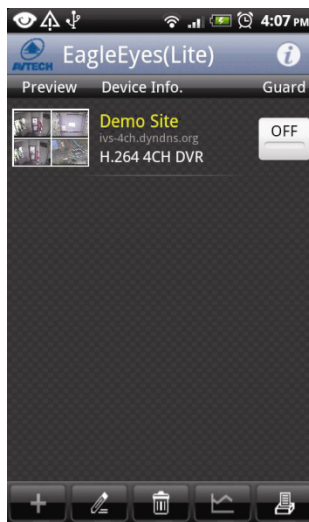


- ステップ 2: 「EagleEyes」を開き、Push Video ボタンを「オン」に切り替えます。Push 通知(Push Video) が有効になっていることを示すメッセージが届きます。



A1.3.2 Android モバイルデバイスから

アドレス帳で、「ガード」を「オフ」から「オン」に切り替えます。



付録 2 互換性のある USB フラッシュドライブの一覧

NVR のファームウェアを最新のバージョンのものにアップグレードして、以下の表に規定する精度を確保してください。USB フラッシュドライブが NVR でサポートされていない場合、が画面に表示されます。

注意： あなたの PC を使って、USB フラッシュドライブを「FAT32」にフォーマットしてください。

注意： 一度の USB バックアップで最大 2GB のビデオデータをバックアップできます。より多くのデータをバックアップするには、必要な時間とチャンネルを設定し、USB バックアップを再度開始します。

メーカー	モデル	容量
Transcend	JFV35	4GB
	JFV30	8GB
キンストン	DataTraveler	1GB
PQI	U172P	4GB
アペサー	AH320	2GB
	AH320A	8GB
	AH220	1GB
	AH320	4GB
A-data	RB-18	1GB
サンディスク	クルザーマイクロ	2GB
	クルザーマイクロ	4GB
	Cruzer4-pk	2GB
Netac	U208	1GB
MSI	F200	4GB
SONY	Micro Vault Tiny 2GB	2GB
	Micro Vault Tiny 4GB	4GB
	Micro Vault Tiny	1GB

付録 3 互換性のあるハードディスクの一覧

装置のファームウェアを最新のバージョンのものにアップグレードして、以下の表に規定する精度を確保してください。

➤ 3.5 インチハードディスク

メーカー	モデル	容量	回転数
Seagate	ST250DN000	250GB	7200 rpm
	ST3320613AS	320GB	7200 rpm
	ST33500320AS	500GB	7200 rpm
	ST3500410SV	500GB	7200 rpm
	ST3750330AS	750GB	7200 rpm
	ST31000525SV	1,000GB	7200 rpm
	ST31000340AS	1,000GB	7200 rpm
	ST2000DM001	2TB	7200 rpm
	ST2000VX000	2TB	7200 rpm
	ST3000VX000	3TB	7200 rpm
WD	WD2500AAKX	250GB	7200 rpm
	WD2500AAKX	250GB	7200 rpm
	WD3200AAKS	320GB	7200 rpm
	WD5000AACS	500GB	7200 rpm
	WD5000AZRX	500GB	7200 rpm
	WD6400AAKS	640GB	7200 rpm
	WD7500AAKS	750GB	7200 rpm
	WD10EADS	1TB	7200 rpm
	WD10EALX	1TB	7200 rpm
	WD15EADS	1.5TB	7200 rpm
	WD20EADS	2TB	7200 rpm
	WD20EURS	2TB	7200 rpm
	WD2002FAEX	2TB	7200 rpm
	WD20EARS	2TB	7200 rpm
Maxtor	STM3500320AS	500GB	7200 rpm
	STM3750330AS	750GB	7200 rpm
HITACHI	HDT725032VLA360	320GB	7200 rpm
	HDS7211050DLE630	500GB	7200 rpm
	HDS721010KLA330	1,000GB	7200 rpm
	HDS723020BLA642	2TB	7200 rpm

➤ 2.5 インチハードディスク

メーカー	モデル	容量	回転数
WD	WD500BUCT	500GB	7200 rpm
	WD10JUCT	1TB	7200 rpm
HITACHI	HTS727550A9E364	500GB	7200 rpm
Seagate	ST9750420AS	750GB	7200 rpm

注意: 適切な動作を確認するため、グリーン の HDD を NVR と使用することはお勧めしません。

付録4 バッテリーの交換

例えば停電により生じた電源異常の後で時間がリセットされると、録画データの順番が乱れ、ユーザーが望むイベントクリップの検索に問題が生じることがあります。デバイスの時間がリセットされないように、非充電式リチウムバッテリーの CR2032 がデバイスに取り付けられています。

しかしながら、バッテリーの残量が低下したりなくなった場合には、デバイスの時間がリセットされることもあります。この場合、以下の手順に従って直ちにデバイスのバッテリー、CR2032 を交換してください。

➤ CR2032 の交換方法

注意：リチウムバッテリー CR2032 は非充電式バッテリーであり、別個に購入する必要があります。危険を避けるため、同じまたは同等タイプのバッテリーとのみ交換してください。

ステップ 1: 録画データの順番が乱れないように、すべての録画を直ちに停止します。次に、必要であればレコーディング済みデータをバックアップします。

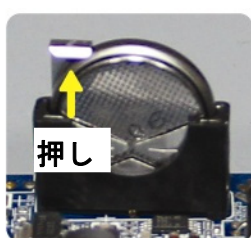
ステップ 2: デバイスの電源をオフにし、コンセントから抜きます。

ステップ 3: デバイスのカバーを取り外し、メインボード上でバッテリーを探します。

ステップ 4: 以下に示すようにリリースをプッシュしてバッテリーを取り外します。



タイプ 1



タイプ 2

ステップ 5: 新しいバッテリーを入手し、メインボードのスロットに取り付けます。

- タイプ 1 の場合、上の図のように「CR2032」を上に向けて取り付けます。
- タイプ 2 の場合、上の図のように「CR2032」の表示されていない方を手前に向けて取り付けます。

ステップ 6: カバーを元に戻し、電源に接続します。

ステップ 7: 日付および時刻を設定し、録画を再開します。

付録 5 仕様

ハードウェア		
ビデオ入力		1つのLANポート 1つの6ポートハブに最大6つのチャンネル
ビデオ出力		HDMI
ビデオ出力解像度		1920 x 1080
オーディオ出力		はい(ライン出力/ HDMI)
HDD ストレージ**		HDDx1
eSATA		はい
USB ポート		後部パネルに 2 つ: USB フラッシュドライブへのビデオバックアップ用に 1 つ、USB マウスを使用した NVR コントロール用に 1 つ
IR リモートコントロール		はい
エーサネット	LAN ポート	1000Mbps
	インターネットポート	10Mbps / 100Mbps
ソフトウェア		
ビデオ圧縮形式		H.264
ローカル/リモート表示モード		6 / 12CH
ローカル/リモート再生モード		6CH
録画モード		手動/イベント/アラーム/予約
録画スループット****	12CH モード	720 x 480 で最大 360 IPS、32 Mbps 1280 x 720 で最大 120 IPS、32 Mbps * 1280 x 1024 以上での録画は CH1 でのみ許可されます
	6CH モード	720 x 480 で最大 180 IPS、32 Mbps 1280 x 720 で最大 180 IPS、32 Mbps 1920 x 1080 で最大 90 IPS、32 Mbps
プレアラーム録画		はい
クイック検索		時刻/モーション/アラーム
セキュリティ		パスワードによる複数のユーザーアクセスレベル
リモートアクセス		(1) Windows オペレーティングシステム上の Internet Explorer (2) iPhone、iPad および Android モバイルデバイス上の EagleEyes (3) 当社独自開発プログラム、Video Viewer
イベント通知		Push メッセージ/ Push Video
概要		
電源(±10%)		DC12V / 3A
消費電力		9.5W 未満(ハードディスクを取り付けてない状態)
運転温度		10℃ ~ 40℃ (50ℱ~104ℱ)
寸法(mm)**		197(W) × 36(H) × 197(D)
PC の最低閲覧要件		・Pentium 4 CPU 1.3 GHz 以上、または同等の AMD ・256 MB の RAM ・AGP グラフィックスカード、Direct Draw、32MB の RAM ・Windows 7、Vista および XP、DirectX 9.0 以降 ・Internet Explorer 7.x 以降
周辺機器		(1) EoC コンバーター (2) HDMI エクステンダー (3) ビデオサーバー

* 仕様は、将来予告なしに変更することがあります。

** 寸法公差: ±5mm

付録 6 録画タイムテーブル

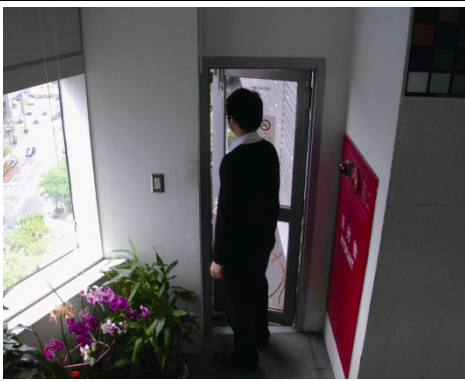
以下は、異なる録画解像度での NVR の合計の推定録画時間です。

各解像度の録画時間は、「テスト環境」で示された両方の録画条件で収集された平均値であり、参照のみを目的としています。

録画時間は選択した解像度、画質およびフレームレート、監視エリアの複雑性、監視エリアに移動物体が現れる頻度により異なることがあります。

テスト環境

- 場所: エントランス
- 監視エリア: カメラから 1.5 メートル離れている
- 録画条件:
 - (1) 監視エリアを通過する人がいない。
 - (2) 監視エリアを 1～2 人が通過する。

	
静的: 出入りする人がいない	動的: 1～2 人の人が出入りする

録画タイムテーブル

異なる録画解像度で 1TB の HDD を装備した 1 台の NVR の合計の推定録画日数

録画条件	静的		動的	
	CH ごと/平均 ビットレート	録画時間/ 6CH*	CH ごと/平均 ビットレート	録画時間/ 6CH*
720P 録画	2100kbps	7.66	3200kbps	5.03
D1 / VGA 録画	420kbps	39.91	800kbps	19.29
CIF / QVGA 録画	210kbps	82.67	400kbps	38.58

* 30 IPS で 6 チャンネル同時にリアルタイム録画